

基本設定マニュアル

顔認証の設定方法

【LUCICAM】NVR / ブラウザログイン

Ver.1-20250916



概要

- ・本稿では顔認証の設定方法と顔認証ライブラリを使用したアラーム設定の方法を解説します。

注意事項

- ・デバイスの機種やファームウェアのバージョンによって一部表記や操作が異なる場合があります。
- ・NVR 操作では、レコーダーのセットアップウィザードが終了していることを前提の操作説明となります。終了していない場合は「NVR 基本操作マニュアル」をご確認下さい。

目次

■ NVR 操作

1. [事前設定 \(P5 ～](#)
2. [検出エリアの設定 \(P10 ～](#)
3. [ライブラリの作成 \(P17 ～](#)
- 4 顔写真の登録
 - [ライブ映像から登録する方法 \(P22 ～](#)
 - [検索結果から登録する方法 \(P29 ～](#)
 - [USB の写真フォルダから登録する方法 \(P35 ～](#)
5. [顔認識ライブラリのアラーム設定 \(P40 ～](#)

■ ブラウザ経由

1. [事前設定 \(P53 ～](#)
2. [検出エリアの設定 \(P57 ～](#)
3. [ライブラリの作成 \(P63 ～](#)
- 4, 顔写真の登録
 - [ライブ映像から登録する方法 \(P68 ～](#)
 - [検索結果から登録する方法 \(P75 ～](#)
 - [PC の写真フォルダから登録する方法 \(P81 ～](#)
5. [顔認識ライブラリのアラーム設定 \(P86 ～](#)


NVR 操作による顔認証の設定

事前準備

事前準備



ライブ画面上でマウスカーソルを画面下部に動かしサブメニューを出します。

 「AI 認識」が表示されているか確認して下さい。

表示されていない [→ P7 へ](#)

表示されている [→ P10 へ](#)

[目次に戻る](#)

事前準備



① ライブ画面上で右クリックをしメインメニューを開き、「アラーム」をクリックします。

[目次に戻る](#)

事前準備



- ② 「ローカル AI 分析」をクリックします。
- ③ 「一般」のタブをクリックします。
- ④ 「有効化」スイッチを ON にします。
- ⑤ 「モード」のプルダウンメニューから「認識パターン」を選択します。

[目次に戻る](#)

事前準備



⑥ 顔検出を行いたいチャンネルを選択します。

⑦ 「適用」 ボタンをクリックします。

再起動時に NVR から “ピー” という音が鳴ります。

数分後に、再度ログインをして下さい。

[目次に戻る](#)

検出エリアの設定

検出エリアの設定



ライブ画面上で右クリックをし、メインメニューを表示させます。

①「チャンネル」をクリックします。

[目次に戻る](#)

検出エリアの設定



- ② 「スマート AI」 をクリックします。
- ③ 「AI 検出対象」 タブをクリックします。
- ④ 顔検出を行いたいカメラチャンネルを選択します。

- ⑤ カメラ画角から検出させたいエリア(緑枠)を設定します。
※画面上で左クリックを押すとエリアの角(赤丸)を設定できます。
右クリックを押すと終了します。
- ⑥ 「顔検出」と「全身検出」スイッチを ON にします。

[目次に戻る](#)

検出エリアの設定



⑦ 検出対象の画面上での表示方法を「トレース情報表示」で選択します。

- ・ **オフ**：対象は無加工で表示されます。
- ・ **モード 1**：対象を枠で囲い表示します（**顔；緑枠** / **全身；青枠**）。
- ・ **モード 2**：対象を括弧で囲い表示します（**顔；緑括弧** / **全身；青括弧**）。
- ・ **モザイク**：対象にモザイク加工を施し表示します。

[目次に戻る](#)

検出エリアの設定



⑧ 検出精度を「信頼度」で選択します。

- ・信頼度（高）：精度は高いが検出されにくい
- ・信頼度（低）：精度は低いが検出されやすい

⑨ 検出に必要な画面上に映るピクセル数を設定します。

- ・ピクセル数（少）：カメラから遠い対象も検知できるが精度が低い
- ・ピクセル数（多）：カメラに近い対象しか検知できないが精度が高い

※設置状況や使用目的に応じて設定してください。

[目次に戻る](#)

検出エリアの設定



⑩「スナップショットモード」を選択します。

- ・ **スケジュール**：「画像アップロード間隔」(⑪) で設定した秒数毎 (1-10 秒) に撮影を行います。
- ・ **最適化**：対象を検出時に撮影を行います。

⑫「適用」ボタンをクリックして設定を保存します。

[目次に戻る](#)

検出エリアの設定



⑬ 「スケジュール」をクリックします。

⑭ 検出を行うスケジュールを設定します。青いラインになっている時間が有効の時間です。

⑮ 「適用」ボタンをクリックします。


[目次に戻る](#)

ライブラリの作成

ライブラリの作成



顔認証に使用する登録顔写真の保存先を作成します。

- ①  「AI 認識」をクリックします。

[目次に戻る](#)

ライブラリの作成



- ② 「アーカイブ」をクリックします。
- ③ 「顔ライブラリ」の右側の「+」ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

ライブラリの作成



④ 任意のライブラリ名を入力します。

※モニター操作ではアルファベットと数字のみの入力となります。
※漢字やひらがな、カタカナはブラウザからログインする必要があります。

⑤ 「OK」 ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

ライブラリの作成



⑥ 前のページで作成したライブラリが表示されていれば、ライブラリの作成は成功です。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録

- ライブ映像から登録する方法 -

顔写真の登録 - ライブ映像から登録する方法 -

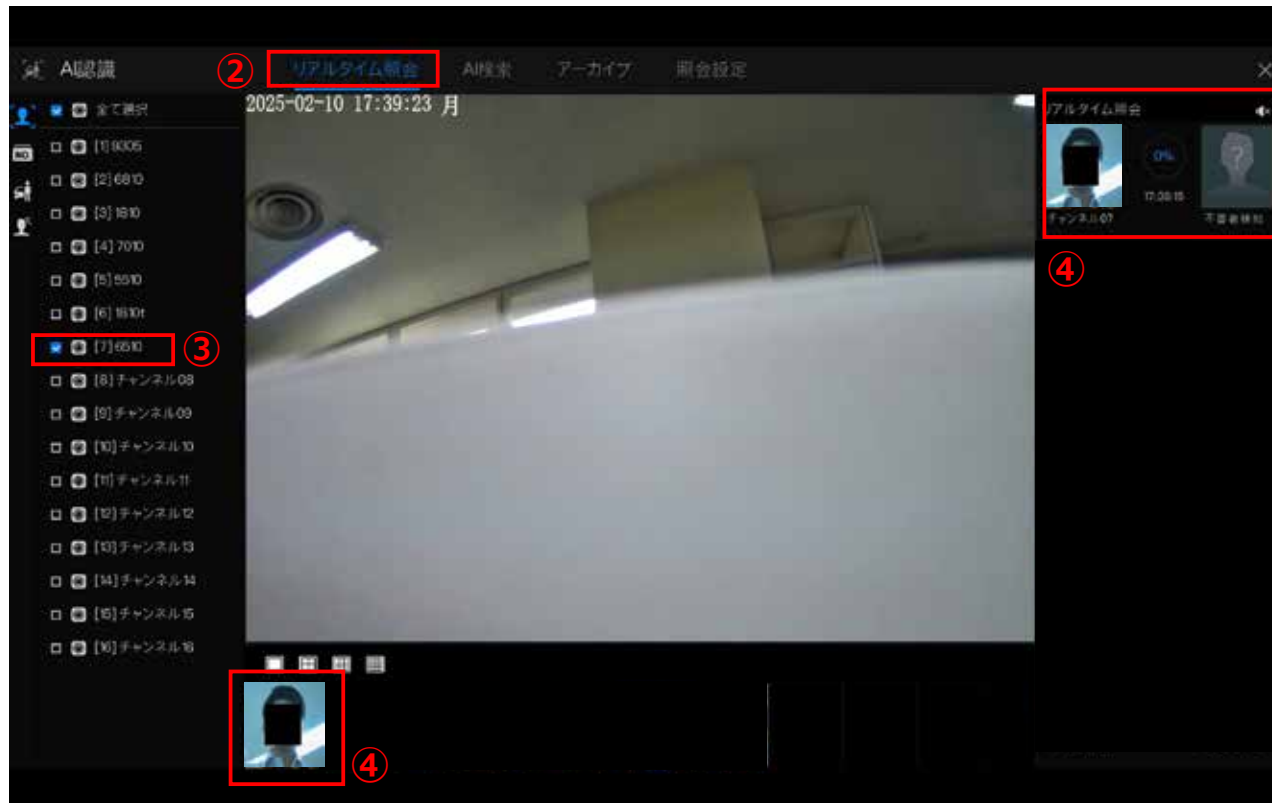


ライブ映像から顔認証で使用する写真を登録します。

- ①  「AI 認識」をクリックします。

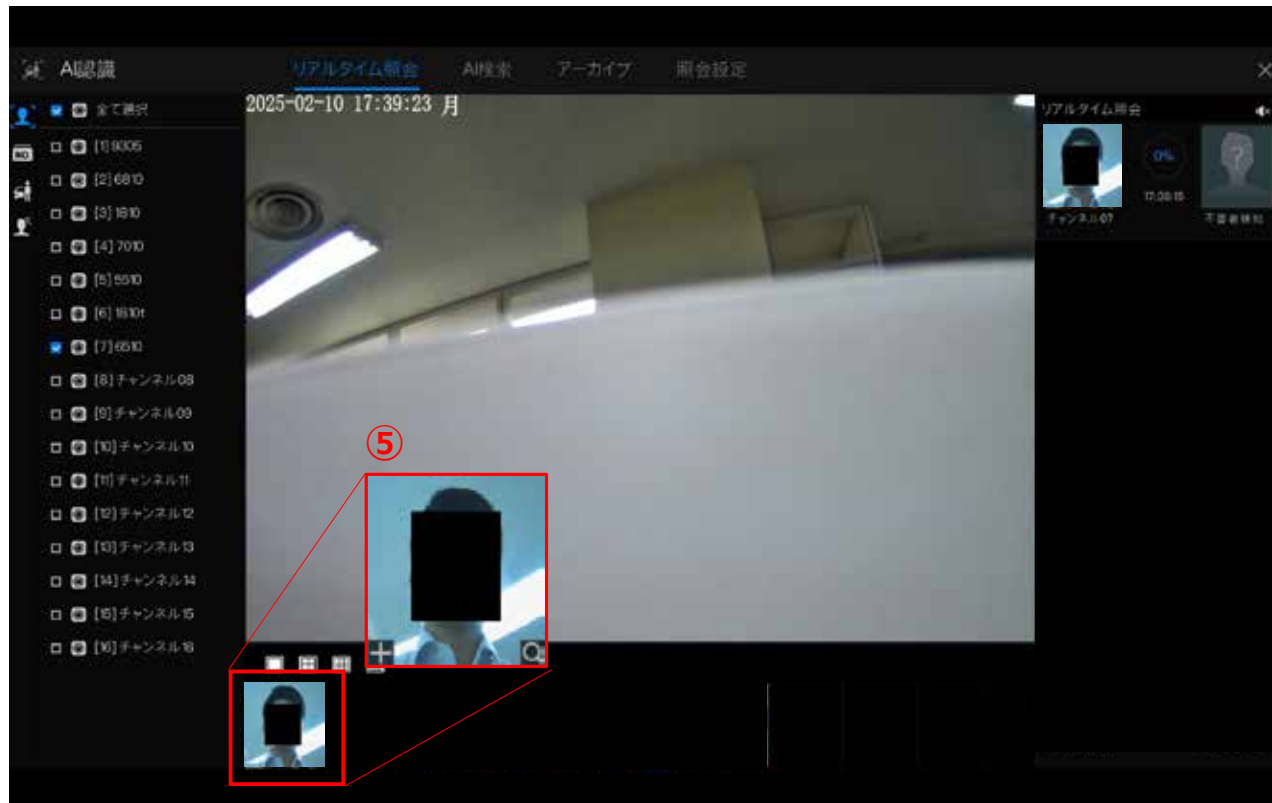
[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - ライブ映像から登録する方法 -



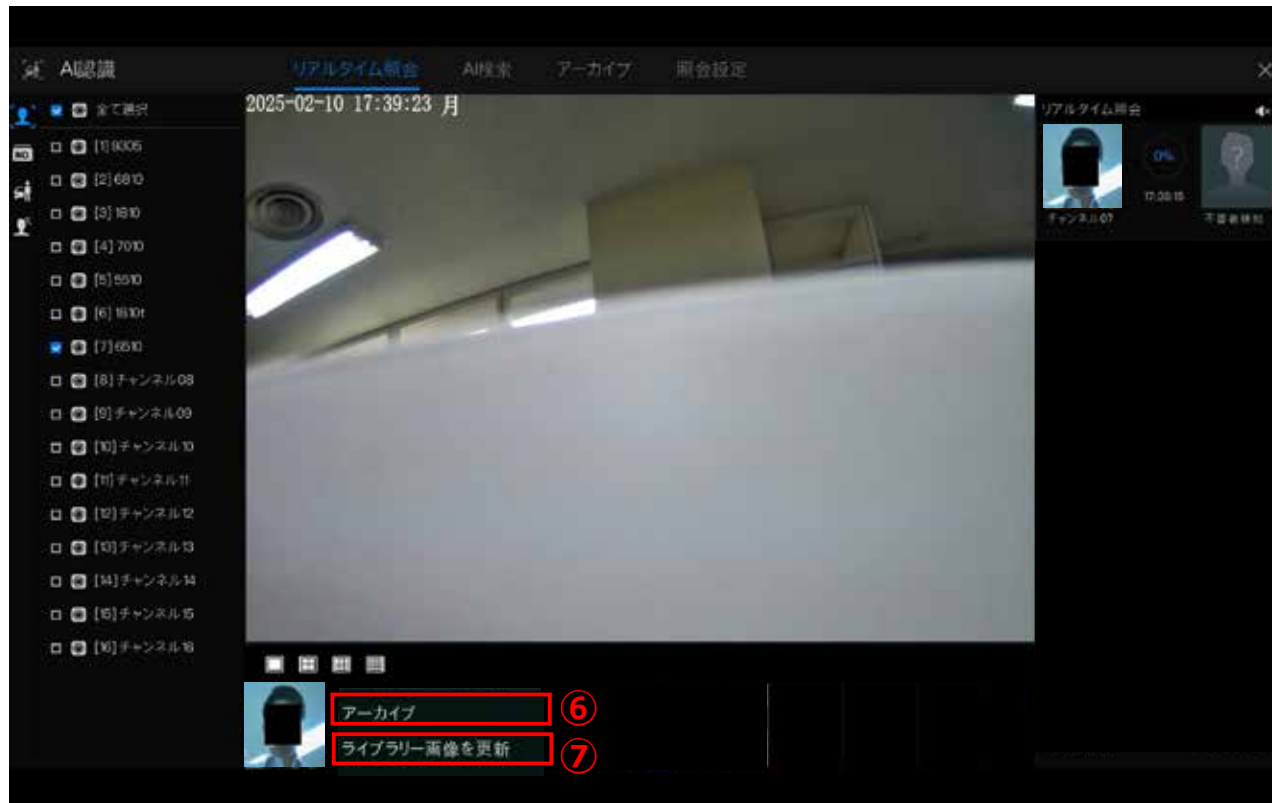
- ② 「リアルタイム照会」をクリックします。
- ③ ライブ映像を映すカメラを選択します。
- ④ 人物の顔のスナップショットが撮影され、画面下と右側に表示されます。

顔写真の登録 - ライブ映像から登録する方法 -



- ⑤ マウスのカーソルを顔のスナップショット上に移動させると「+」マークが表示されます。
NVR に登録したい顔画像の「+」マークをクリックします。

顔写真の登録 - ライブ映像から登録する方法 -

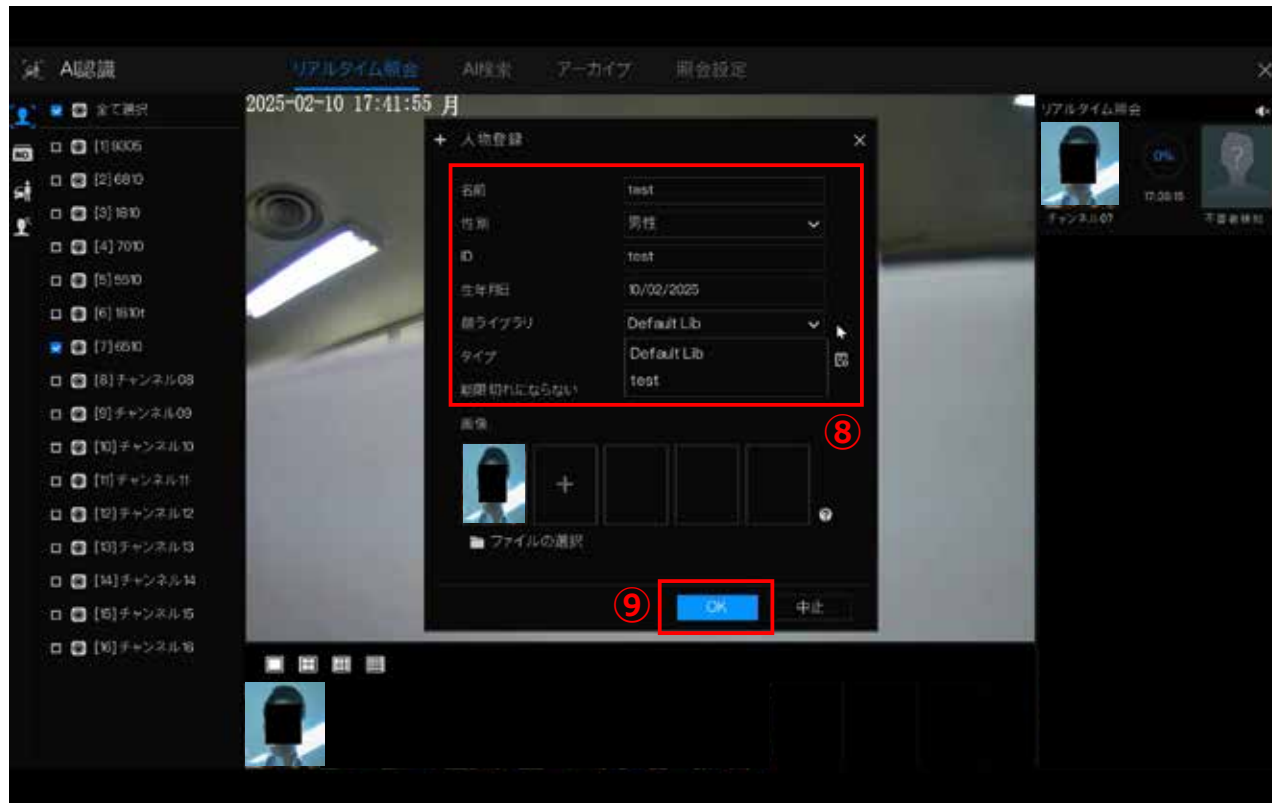


⑥ 新規として登録する場合は「アーカイブ」をクリックします。→ [P27](#) へ

⑦ 既に登録済のデータに顔写真を追加する場合は「ライブラリ画像を更新」をクリックします。→ [P28](#) へ

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - ライブ映像から登録する方法 -



新規登録「アーカイブ」の場合

- ⑧ 登録する人物の名前などの情報と登録先のライブラリと有効期限を設定します。
- ⑨ 「OK」 ボタンをクリックしてライブラリに追加します。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - ライブ映像から登録する方法 -



追加登録「ライブラリを更新」の場合

- ⑩ 顔写真を追加するライブラリ名を選択します。
- ⑪ データが照会されていない場合は、追加先の名称を入力し検索します。
- ⑫ 「追加」にチェックを入れます。※既存の顔写真を変更する場合は「置換」にチェックを入れます。
- ⑬ 「OK」 ボタンをクリックしてライブラリに追加します。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録

- 検索結果から登録する方法 -

顔写真の登録 - 検索結果から登録する方法 -

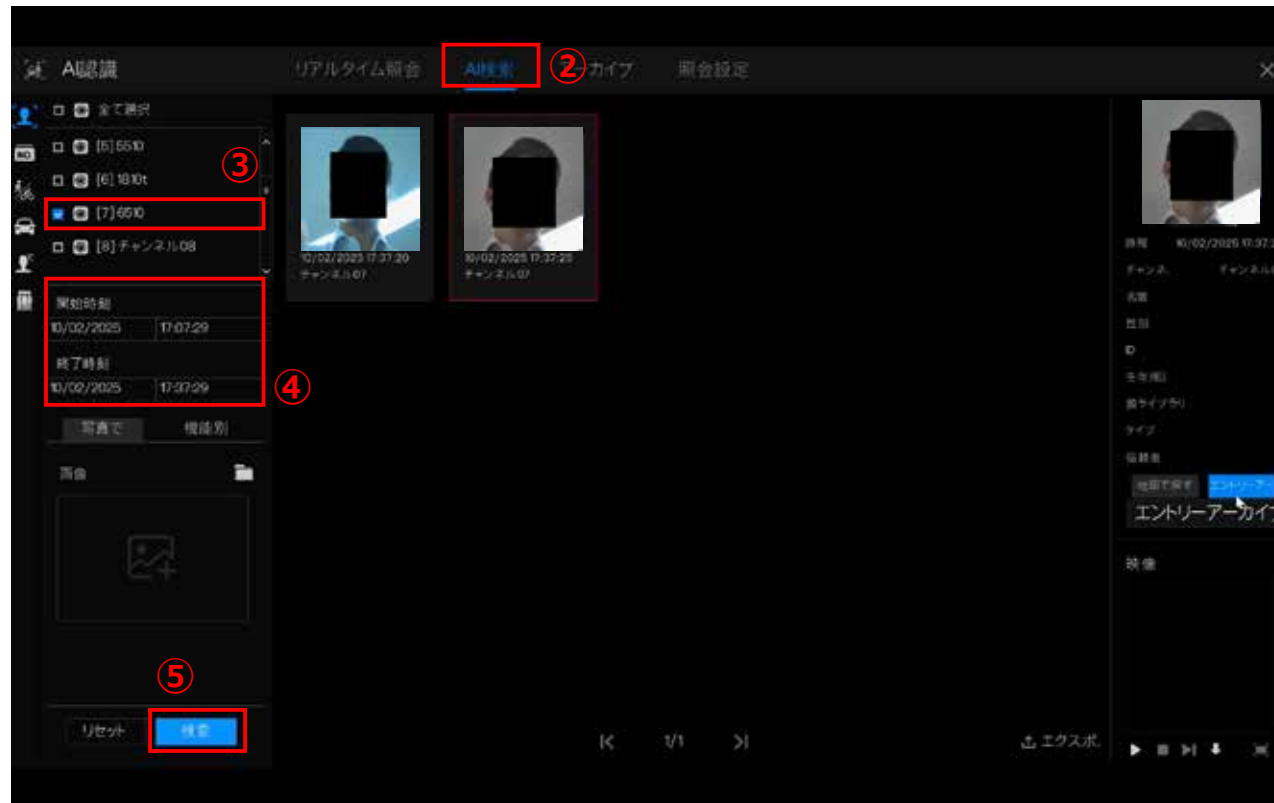


過去に撮影した映像を検索し、顔認証で使用する写真を登録します。

①  「AI 認識」をクリックします。

[目次に戻る](#)

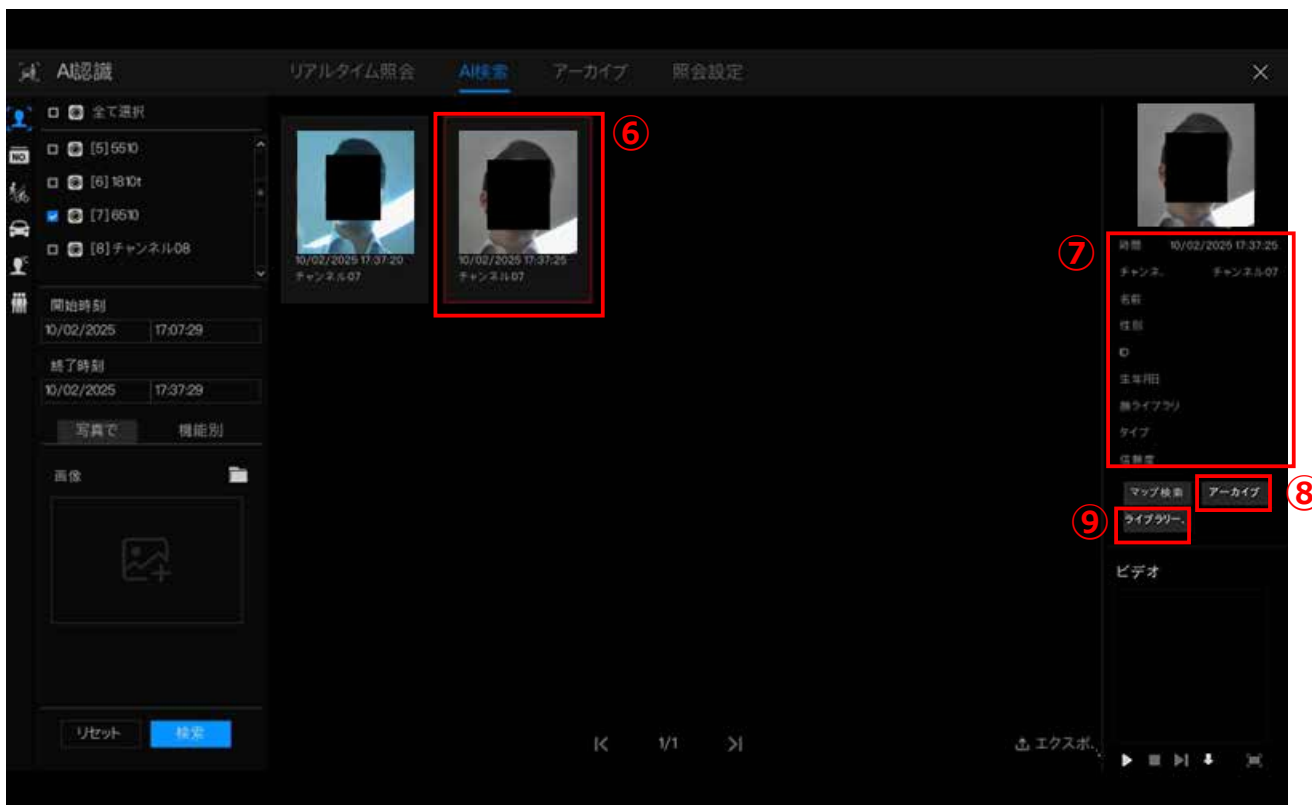
顔写真の登録 - 検索結果から登録する方法 -



- ② 「AI 検索」 タブをクリックします。
- ③ 検索するカメラのチャンネルを選択します。
- ④ 検索する時刻を設定します。
- ⑤ 「検索」 ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - 検索結果から登録する方法 -



- ⑥ 登録したいスナップショットをクリックします。
- ⑦ 画面右側に選択したスナップショットの情報が表示されます。
- ⑧ 新規として登録する場合は「アーカイブ」をクリックします。→ [P33 へ](#)
- ⑨ 既に登録済のデータに顔写真を追加する場合は「ライブラリ画像を更新」をクリックします。→ [P34 へ](#)

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - 検索結果から登録する方法 -

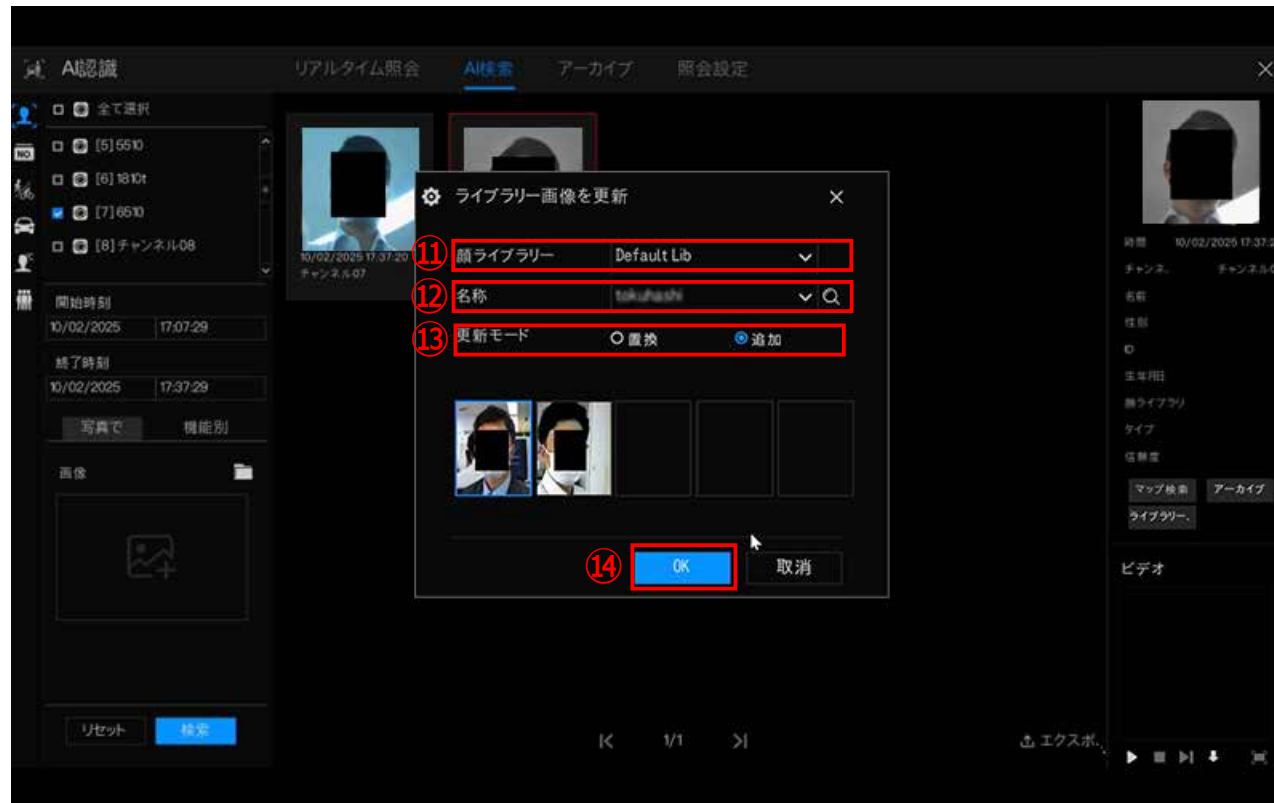


新規登録「アーカイブ」の場合

- ⑨ 登録する人物の名前などの情報と追加先のライブラリ有効期限を設定します。
- ⑩ 「OK」 ボタンをクリックしてライブラリに追加します。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - 検索結果から登録する方法 -



追加登録「ライブラリを更新」の場合

- ⑪ 顔写真を追加するライブラリ名を選択します。
- ⑫ データが照会されていない場合は、追加先の名称を入力し検索します。
- ⑬ 「追加」にチェックを入れます。※既存の顔写真を変更する場合は「置換」にチェックを入れます。
- ⑭ 「OK」ボタンをクリックしてライブラリに追加します。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録

- USB の写真フォルダから登録する方法 -

顔写真の登録 -USB の写真フォルダから登録する方法 -



USB の画像データから顔認証で使用する写真を登録します。

- ①  「AI 認識」をクリックします。

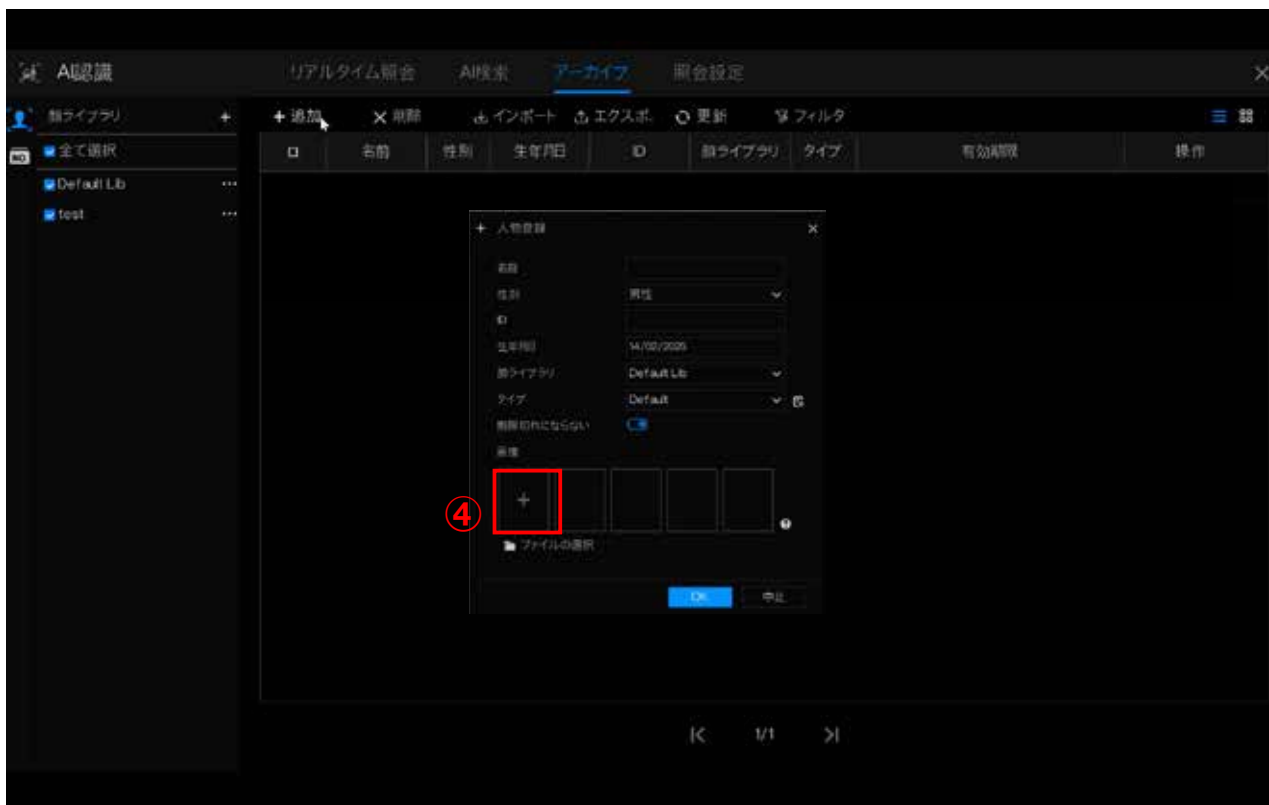
[目次に戻る](#)

顔写真の登録 -USB の写真フォルダから登録する方法 -



- ②「アーカイブ」をクリックします。
- ③「+ 追加」をクリックします。

顔写真の登録 -USB の写真フォルダから登録する方法 -



④ 「+」をクリックして USB の画像を NVR のライブラリに登録します。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 -USB の写真フォルダから登録する方法 -



- ⑤ 登録する人物の名前などの情報と追加先のライブラリ有効期限を設定します。
- ⑥ 「OK」 ボタンをクリックしてライブラリに追加します。

顔認識ライブラリのアラーム設定

顔認識ライブラリのアラーム設定

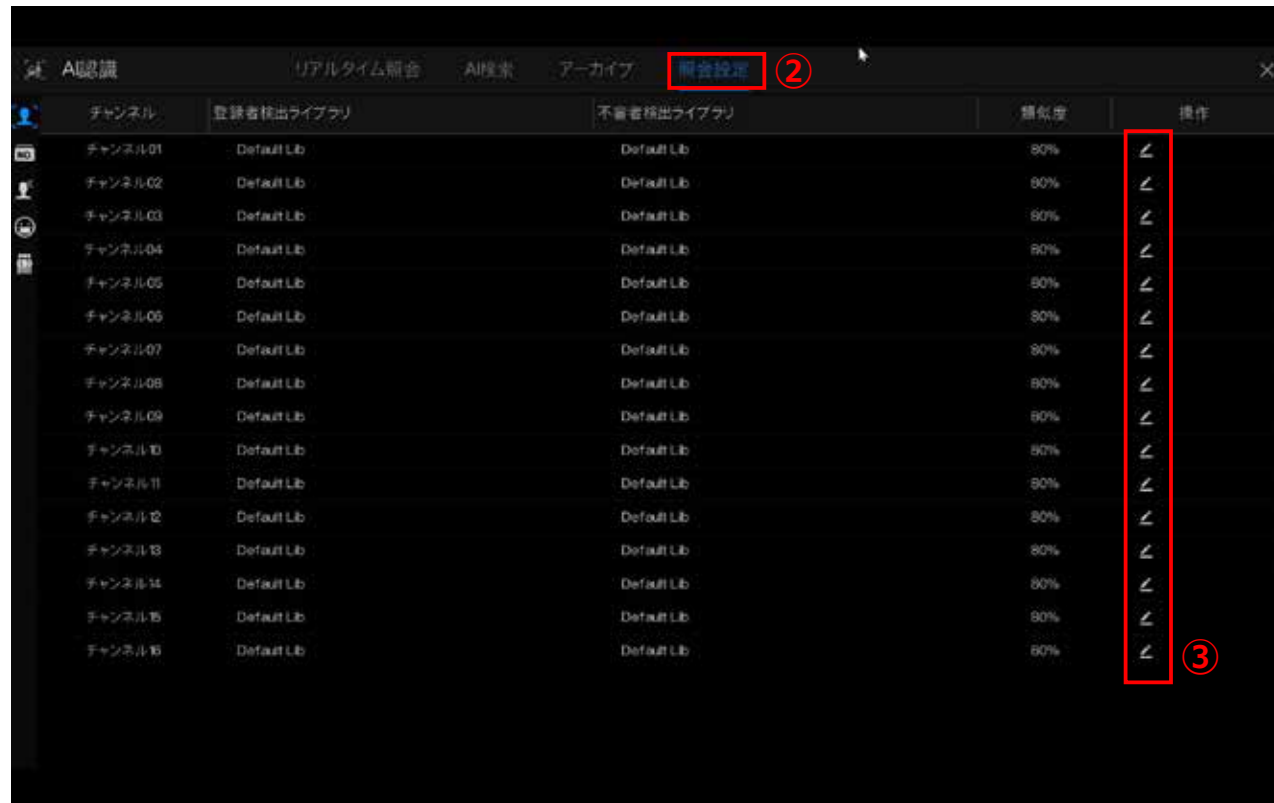


「ホワイトリスト機能」（ライブラリに家族の顔を登録し、登録した人物以外にアラーム発報）や「ブラックリスト機能」（ライブラリに警戒人物の顔を登録し、登録した人物にアラーム発報）の設定を行います。

①  「AI 認識」をクリックします。

[目次に戻る](#)

顔認識ライブラリのアラーム設定



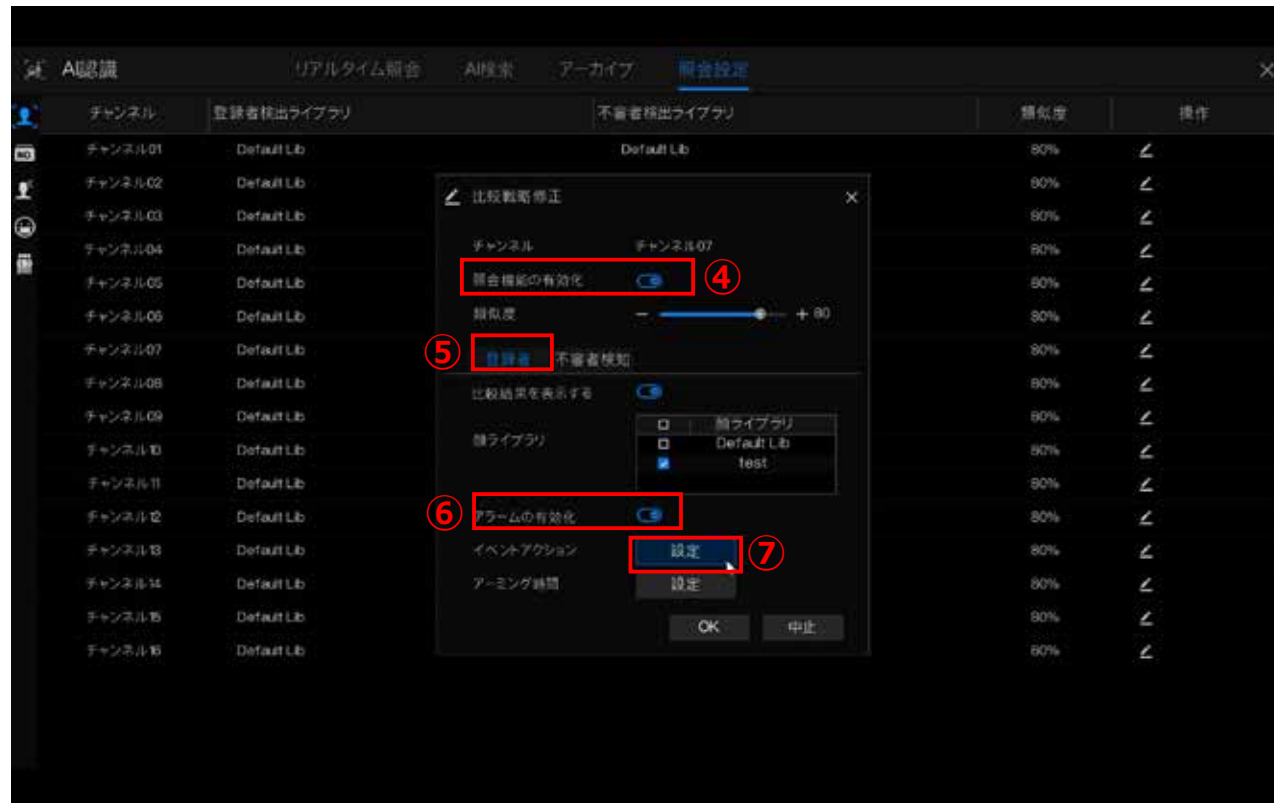
チャンネル	登録者検出ライブラリ	不審者検出ライブラリ	類似度	操作
チャンネル01	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル02	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル03	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル04	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル05	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル06	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル07	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル08	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル09	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル10	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル11	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル12	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル13	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル14	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル15	Default Lib	Default Lib	80%	⏏
チャンネル16	Default Lib	Default Lib	80%	⏏

② 「照会設定」 タブをクリックします。

③ アラーム設定を有効にするカメラの「ペンのアイコン」をクリックします。

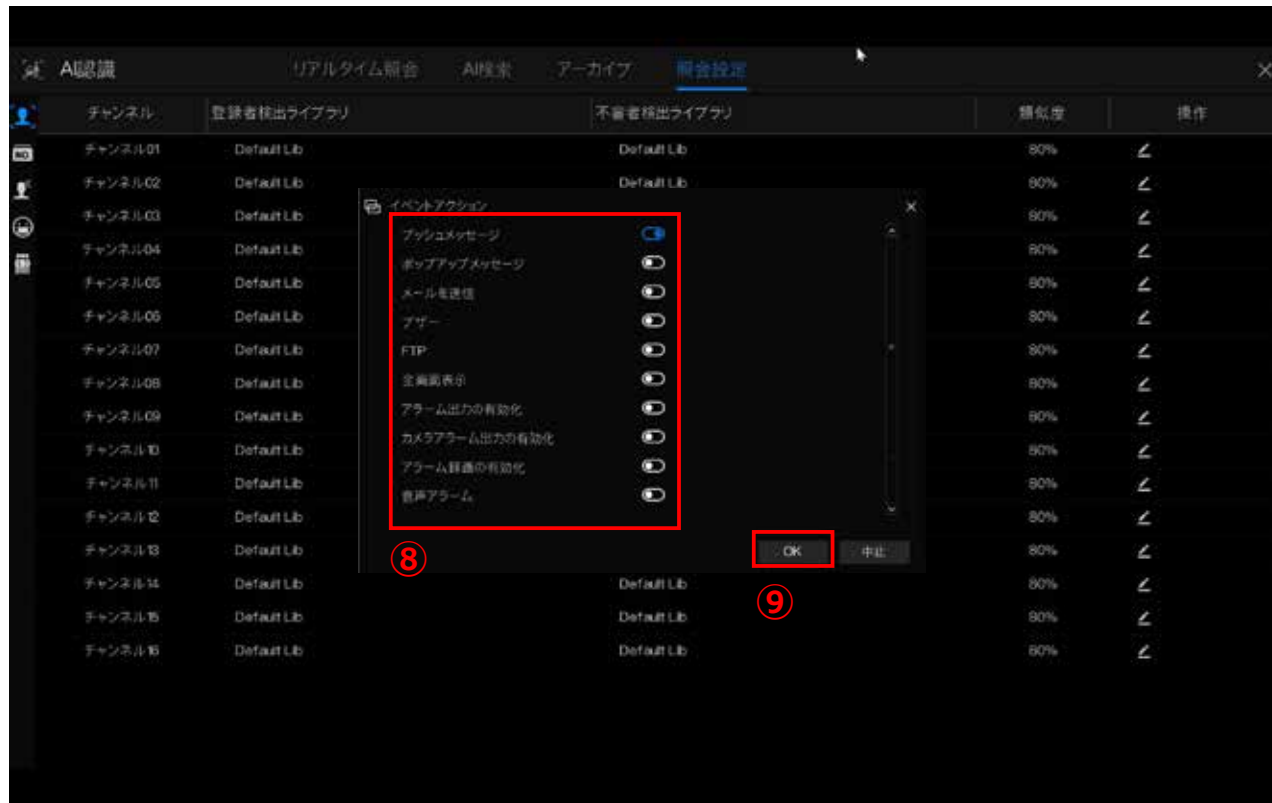
[目次に戻る](#)

顔認識ライブラリのアラーム設定



- ④ 「照会機能の有効化」のスイッチを ON にします。
- ⑤ 「登録者」(ライブラリに登録した人物)をクリックします。
- ⑥ 「アラームの有効化」のスイッチを ON にします。
- ⑦ 「イベントアクション」の「設定」ボタンをクリックします。

顔認識ライブラリのアラーム設定



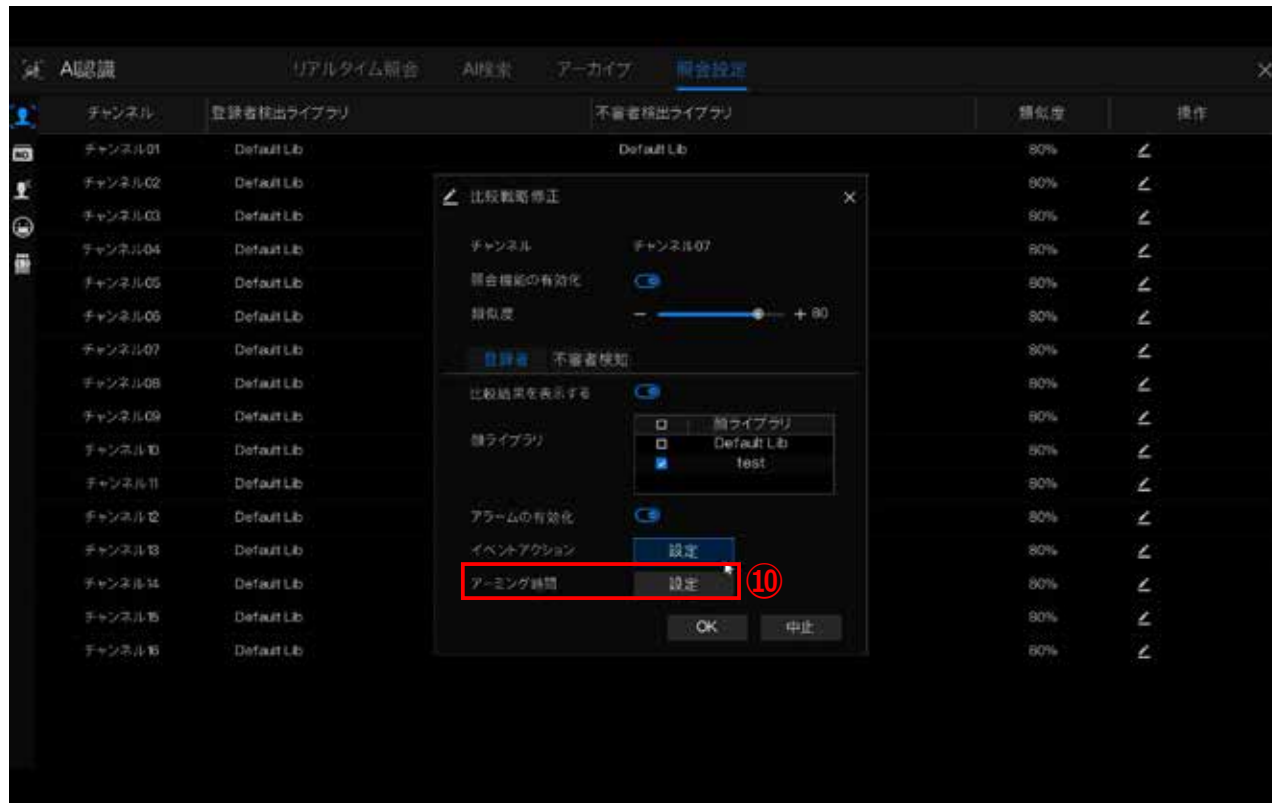
※イベントアクションで表示される項目は機種によって異なります。

⑧ 顔ライブラリに登録した人物を検出した際のレコーダーの動作を設定します。

⑨ 「OK」 ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

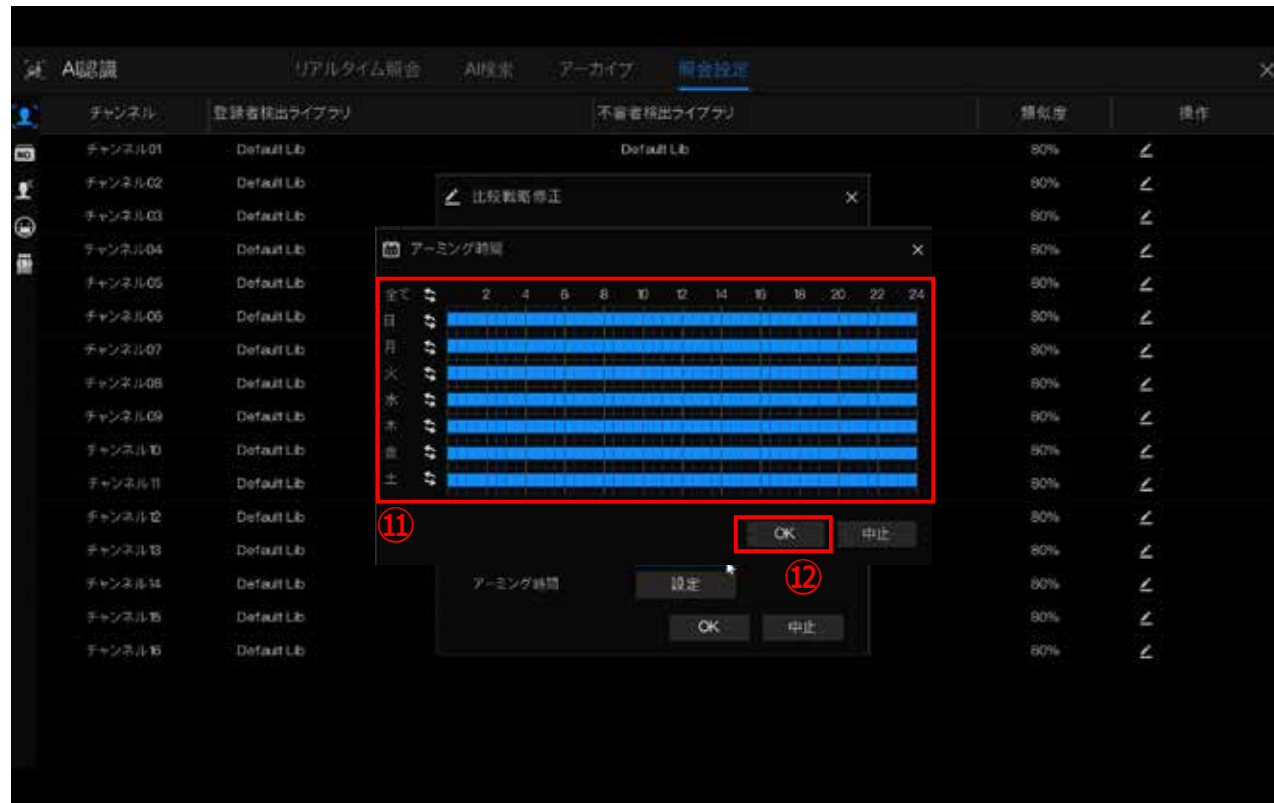
顔認識ライブラリのアラーム設定



アラーム発報を行うスケジュールを設定します。

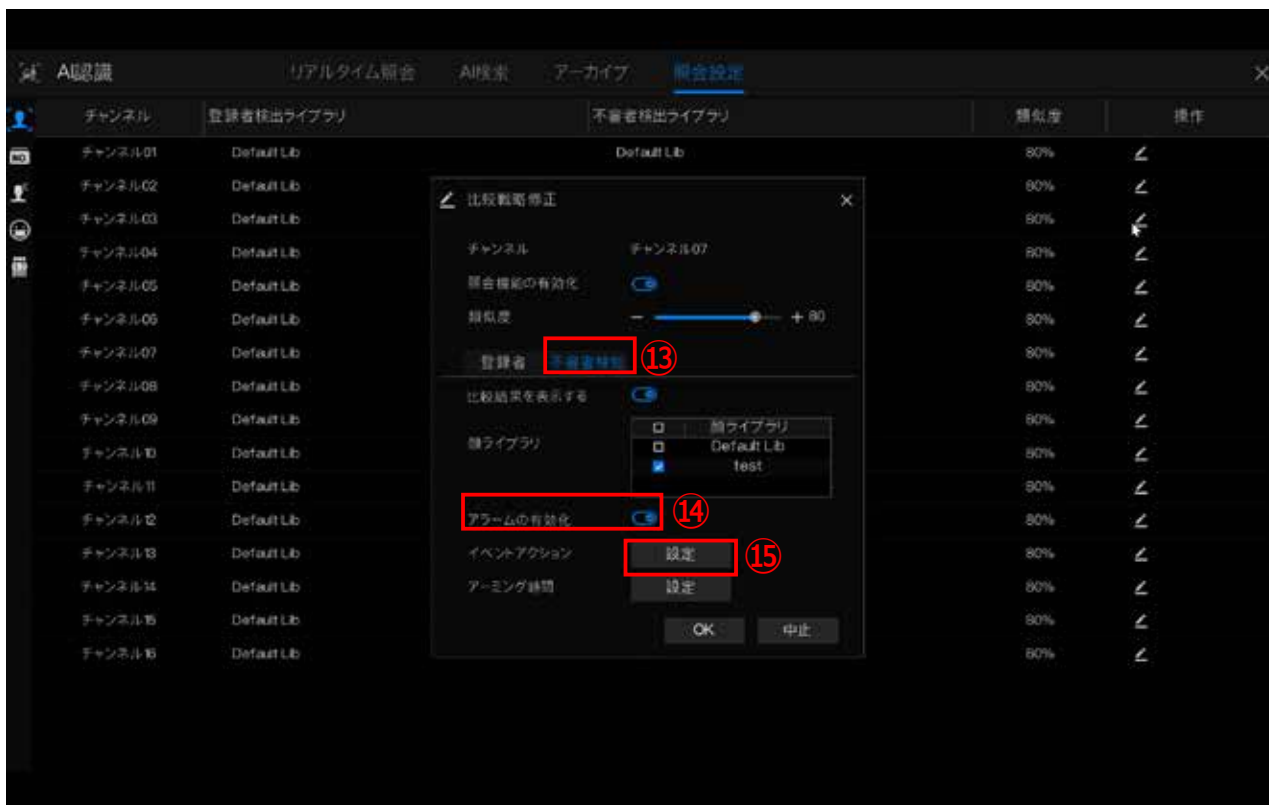
⑩「アーミング時間」の「設定」ボタンをクリックします。

顔認識ライブラリのアラーム設定



- ⑪ 青く塗られているマスがアラーム発報が有効になっている時間です。
- ⑫ 「OK」 ボタンをクリックします。

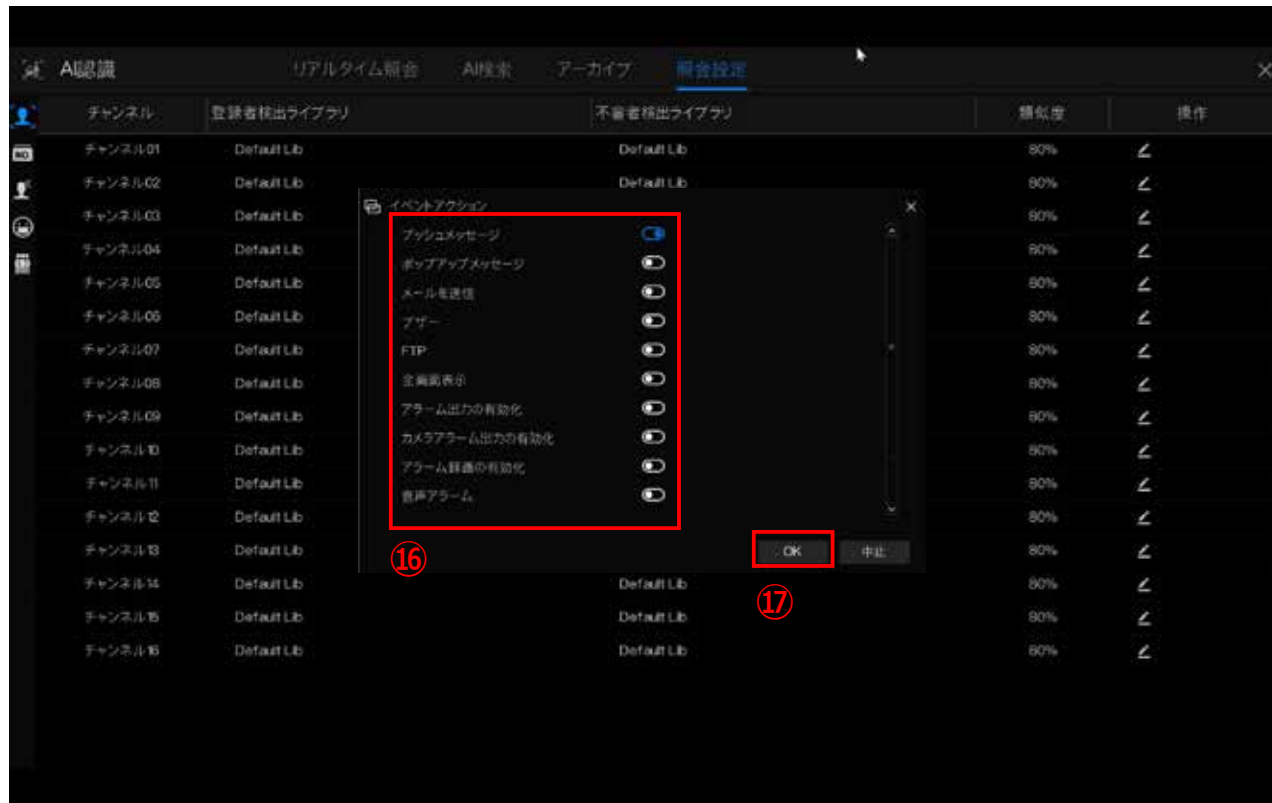
顔認識ライブラリのアラーム設定



- ⑬ 「不審者検知」（ライブラリに登録されていない人物）を選択します。
- ⑭ 「アラームの有効化」のスイッチを ON にします。
- ⑮ 「イベントアクション」の「設定」ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

顔認識ライブラリのアラーム設定



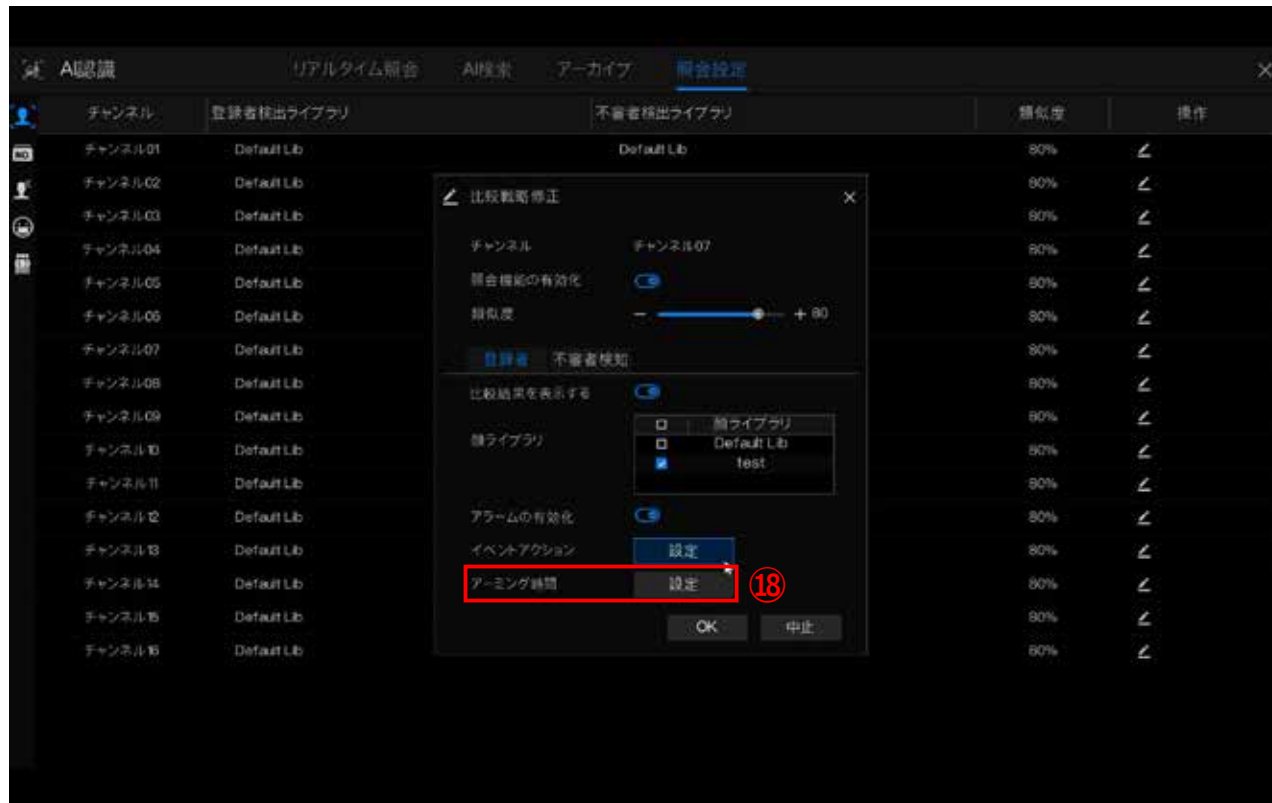
※イベントアクションで表示される項目は機種によって異なります。

①⑥ 顔ライブラリに登録されていない人物を検出した際のレコーダーの動作を設定します。

①⑦ 「OK」 ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

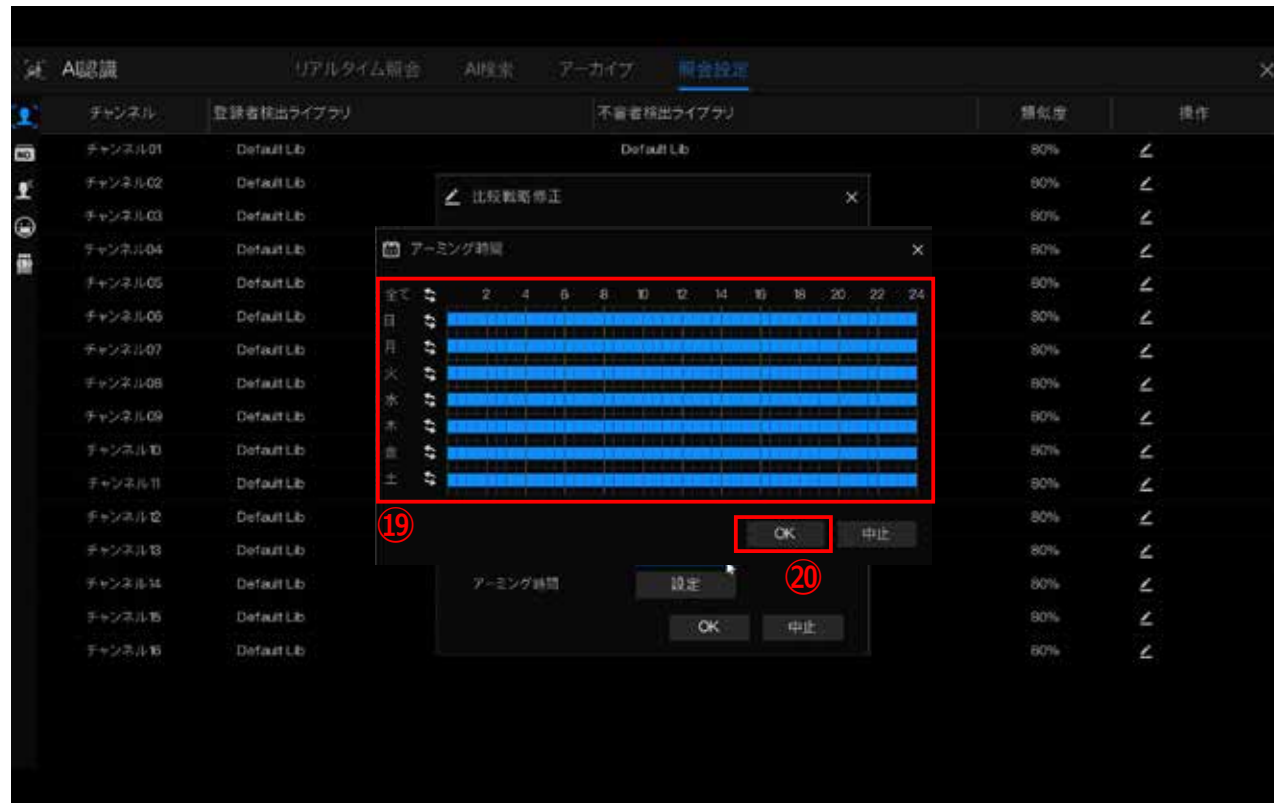
顔認識ライブラリのアラーム設定



アラーム発報を行うスケジュールを設定します。

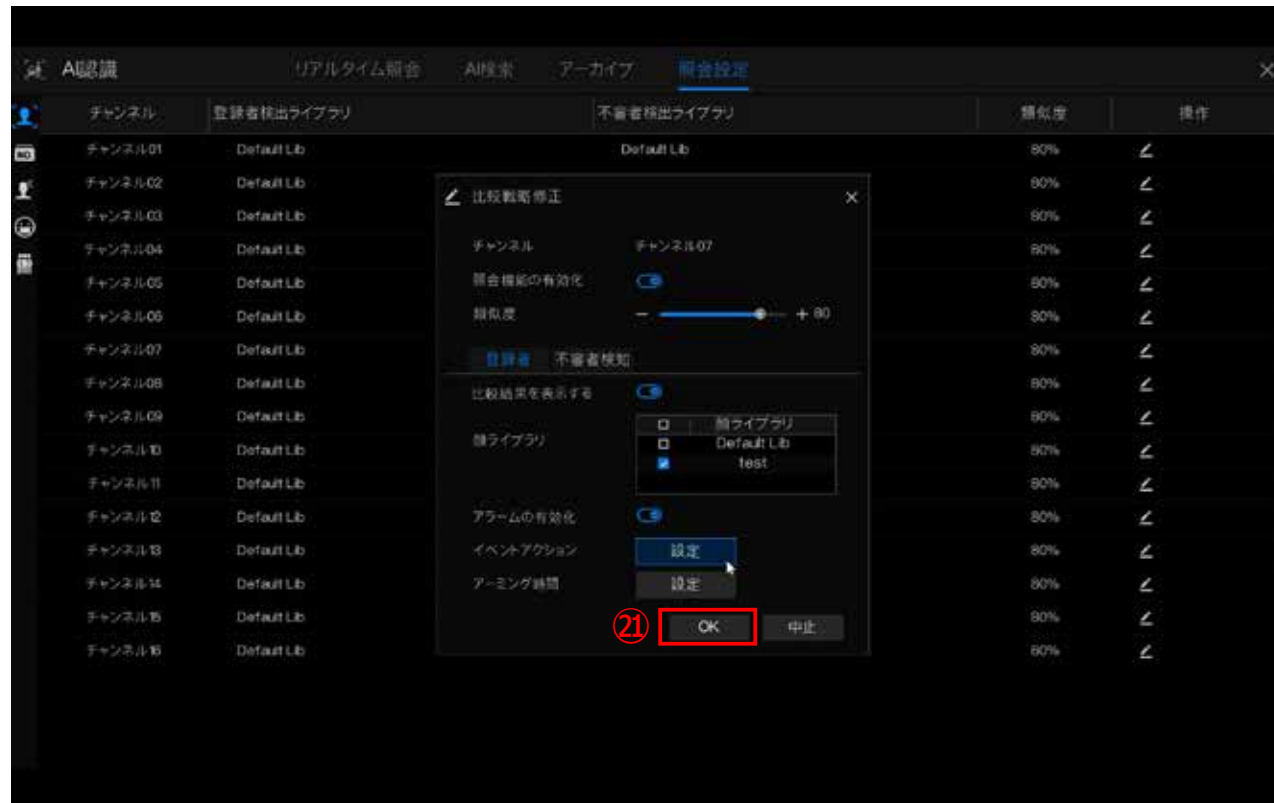
⑱ アーミング時間の「設定」ボタンをクリックします。

顔認識ライブラリのアラーム設定



- ①⑨ 青く塗られているマスがアラーム発報が有効になっている時間です。
- ②⑩ 「OK」 ボタンをクリックします。

顔認識ライブラリのアラーム設定



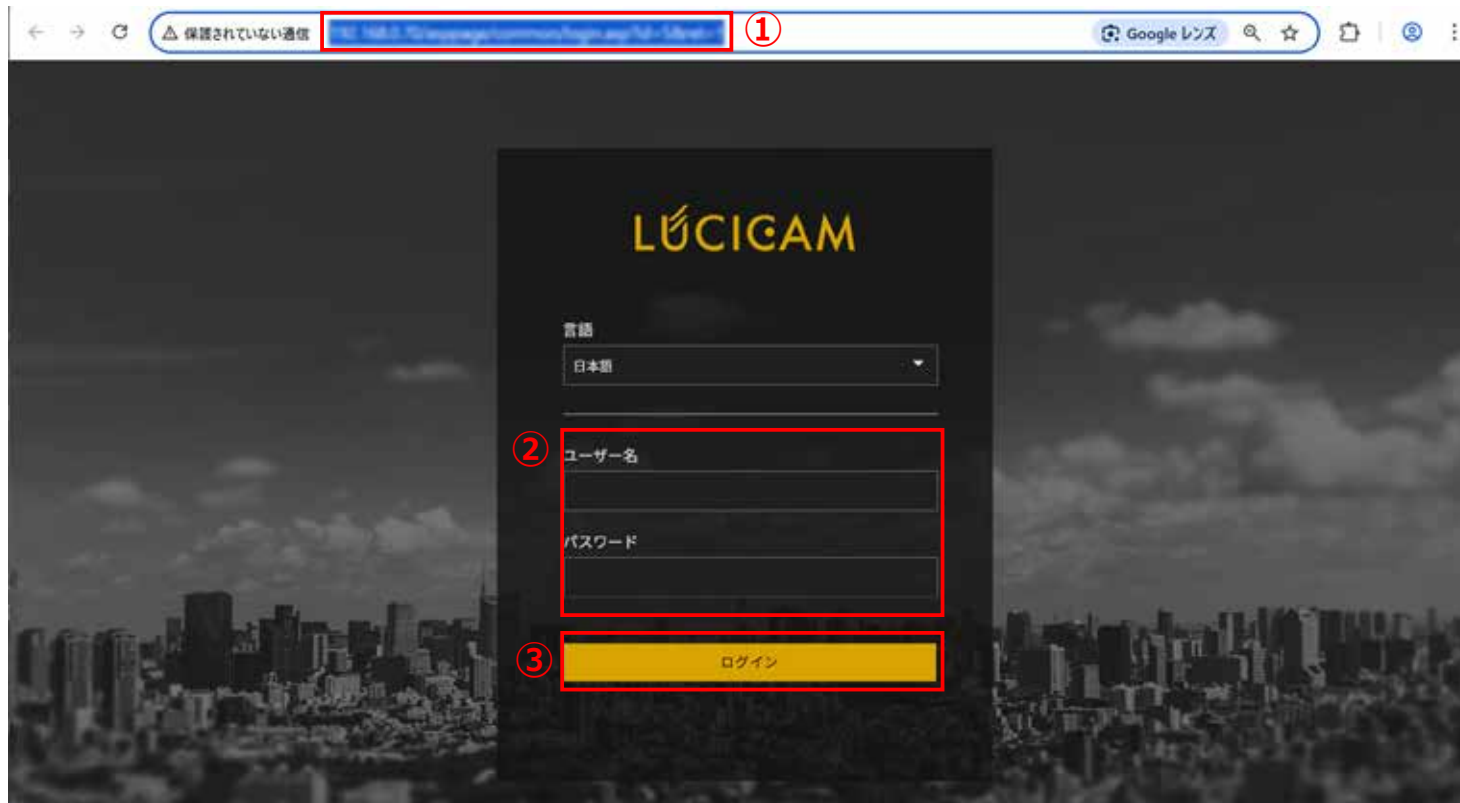
② すべての設定が終了したら「OK」ボタンをクリックします。

以上で、NVR 操作による顔認証ライブラリを使ったアラーム設定は完了です。

ブラウザ経由での顔認証の設定

事前設定

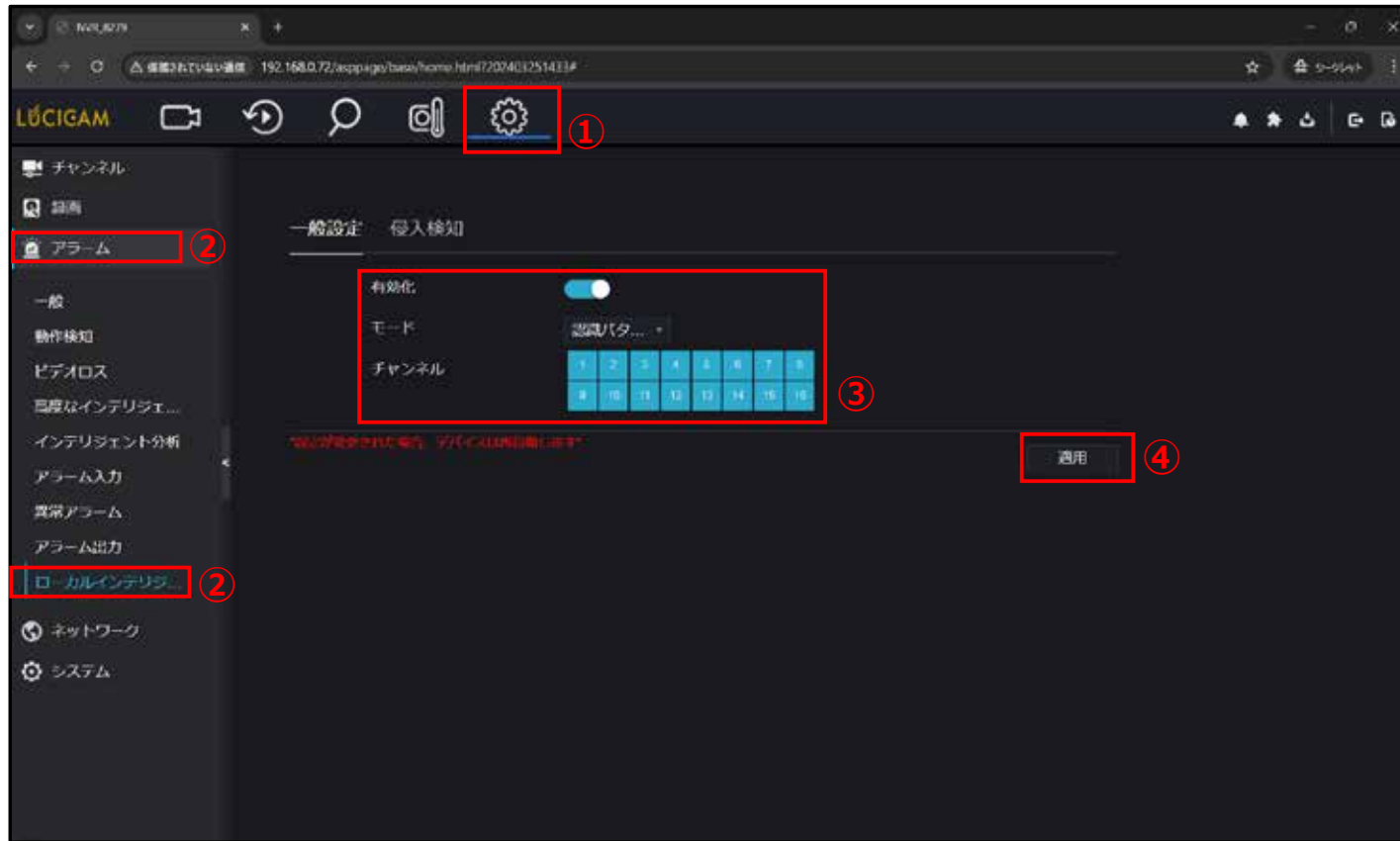
事前設定



- ① ブラウザの検索窓に**レコーダー**の IP アドレスを入力します。初期 IP アドレスは” 192.168.1.110” です。
- ② 「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。
- ③ 「ログイン」をクリックします。

[目次に戻る](#)

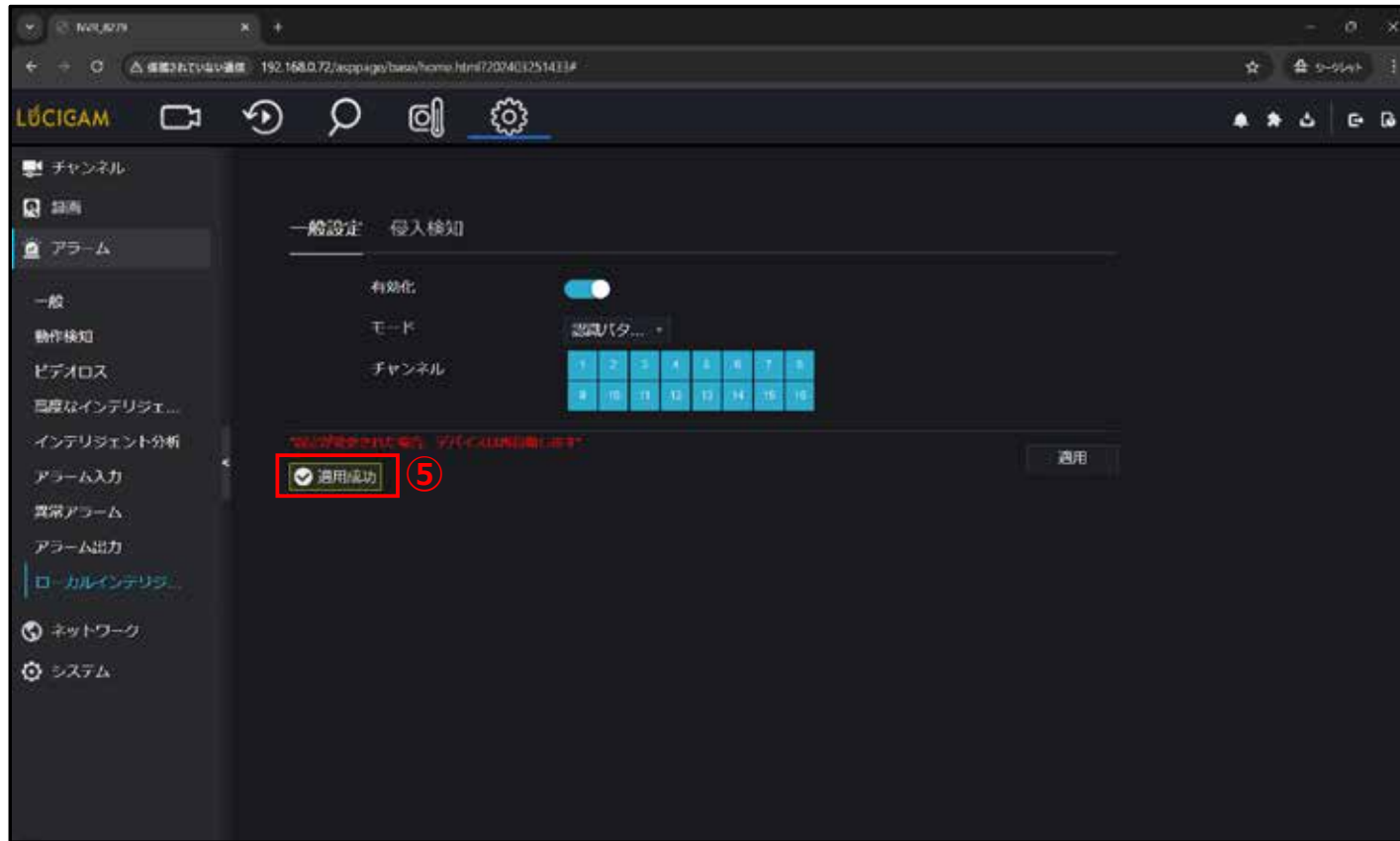
事前設定



- ① 「歯車マーク」をクリックします。
- ② 「アラーム」 > 「ローカルインテリジェント」を選択します。
- ③ 「有効化」を ON、「モード」を「認識パターン」、「チャンネル」で顔認証を使用するチャンネルを選択します。
- ④ 「適用」ボタンをクリックして設定を保存します。

[目次に戻る](#)

事前設定



⑤前のページで「適用」をクリックすると、「適用成功」というメッセージが表示され、再起動が開始されます。

[目次に戻る](#)

検出エリアの設定

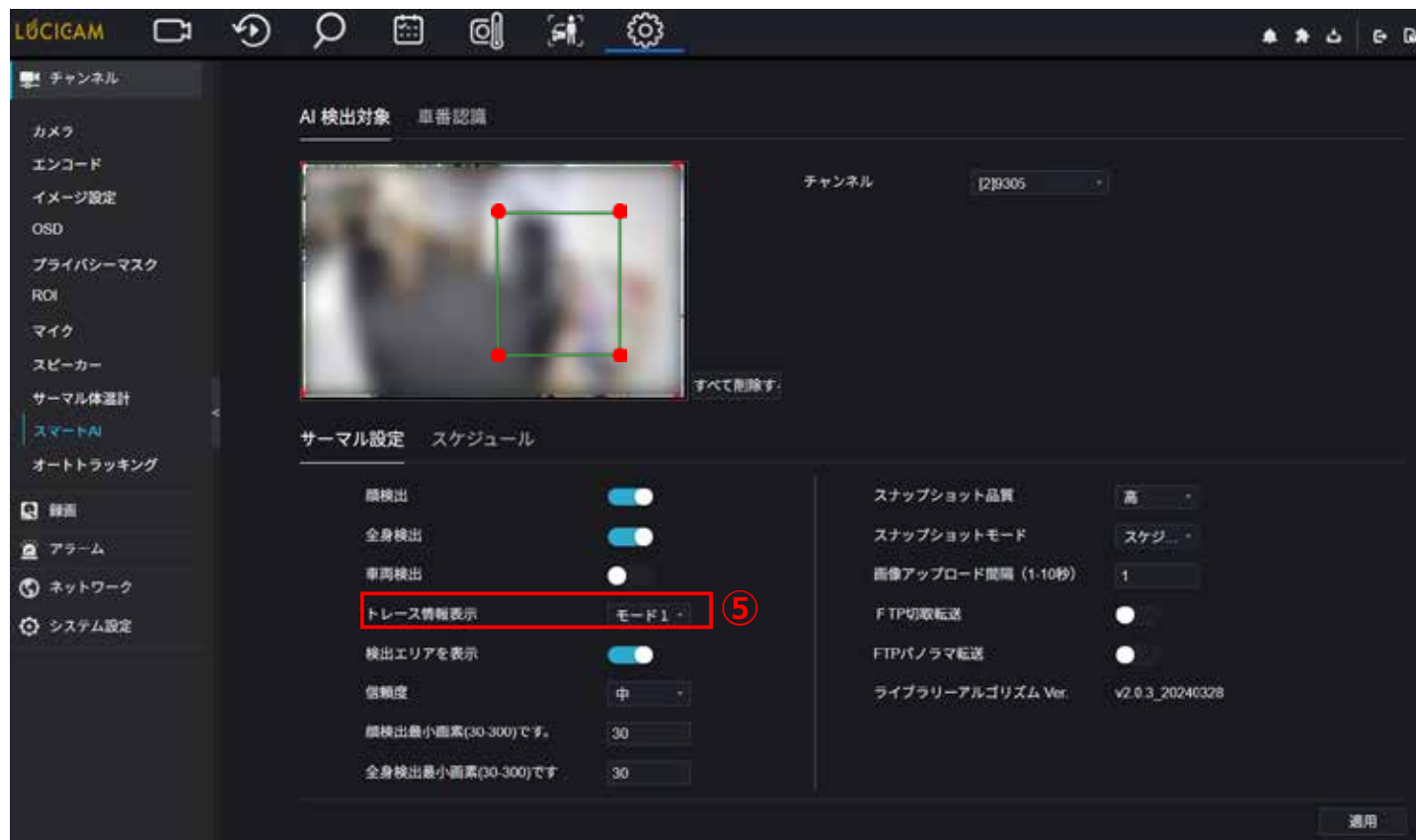
検出エリアの設定



- ① 「チャンネル」 > 「スマート AI」 を選択します。
- ② 顔検出を行いたいカメラチャンネルを選択します。
- ③ 検出エリア（**緑枠**）を描画します。左クリックで頂点を設定し、右クリックで描画を終了します。
- ④ 「顔検出」と「全身検出」スイッチを ON にします。

[目次に戻る](#)

検出エリアの設定



⑤ 検出対象の画面上での表示方法を「トレースモード」で選択します。

- ・ **オフ**：対象は無加工で表示されます。
- ・ **モード 1**：対象を枠で囲い表示します（**顔；緑枠** / **全身；青枠**）。
- ・ **モード 2**：対象を括弧で囲い表示します（**顔；緑括弧** / **全身；青括弧**）。
- ・ **モザイク**：対象にモザイク加工を施し表示します。

[目次に戻る](#)

検出エリアの設定



⑥ 検出精度を「信頼度」で選択します。

- ・信頼度（高）：精度は高いが検出されにくい
- ・信頼度（低）：精度は低いが検出されやすい

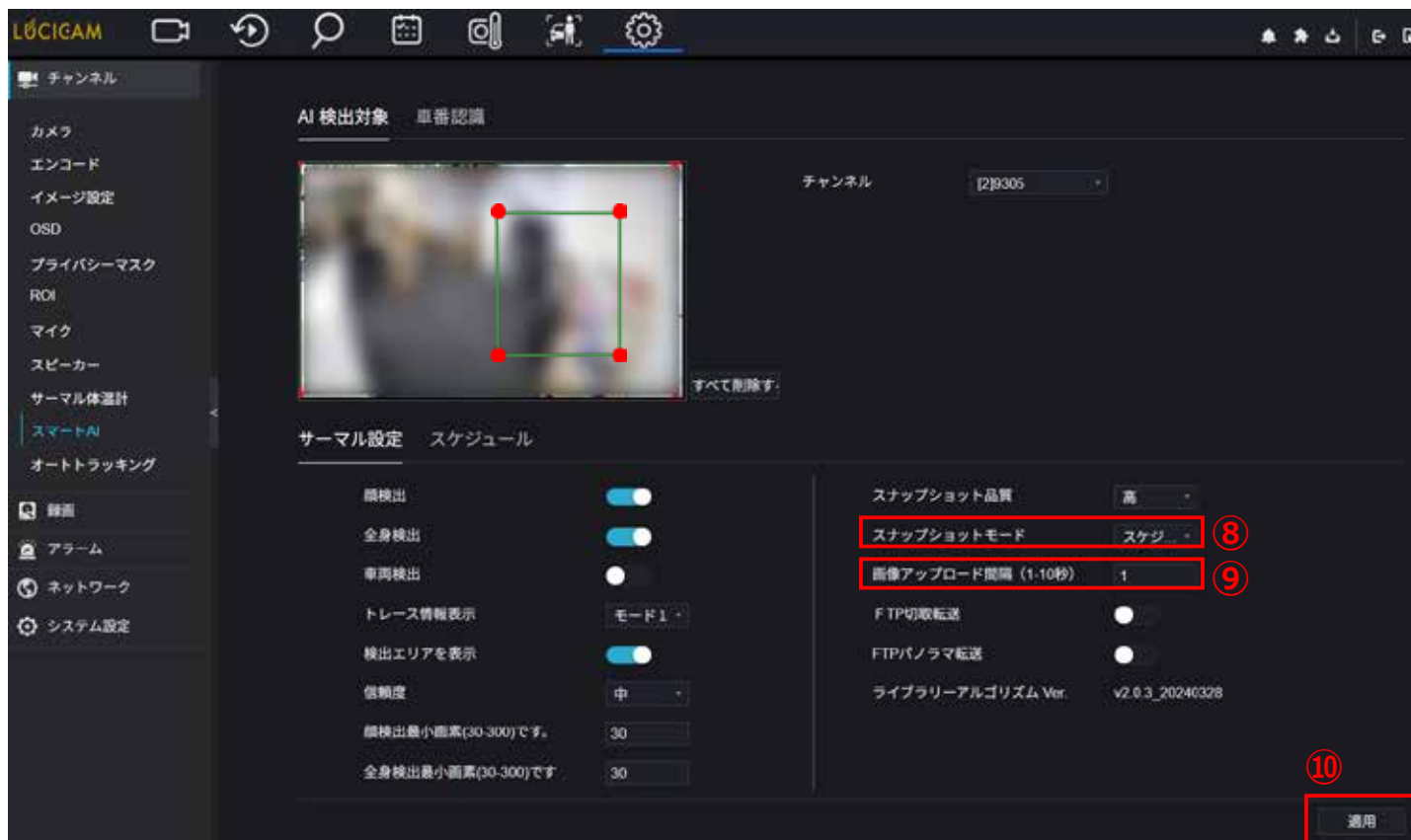
⑦ 検出に必要な画面上に映るピクセル数を設定します。

- ・ピクセル数（少）：カメラから遠い対象も検知できるが精度が低い
- ・ピクセル数（多）：カメラに近い対象しか検知できないが精度が高い

※設置状況や使用目的に応じて設定してください。

[目次に戻る](#)

検出エリアの設定



⑧「スナップショットモード」を選択します。

- ・ **スケジュール**：「画像アップロード間隔」(⑨) で設定した秒数毎 (1-10 秒) に撮影を行います。
- ・ **最適化**：対象を検出時に撮影を行います。

⑩「適用」ボタンをクリックして設定を保存します。

[目次に戻る](#)

検出エリアの設定

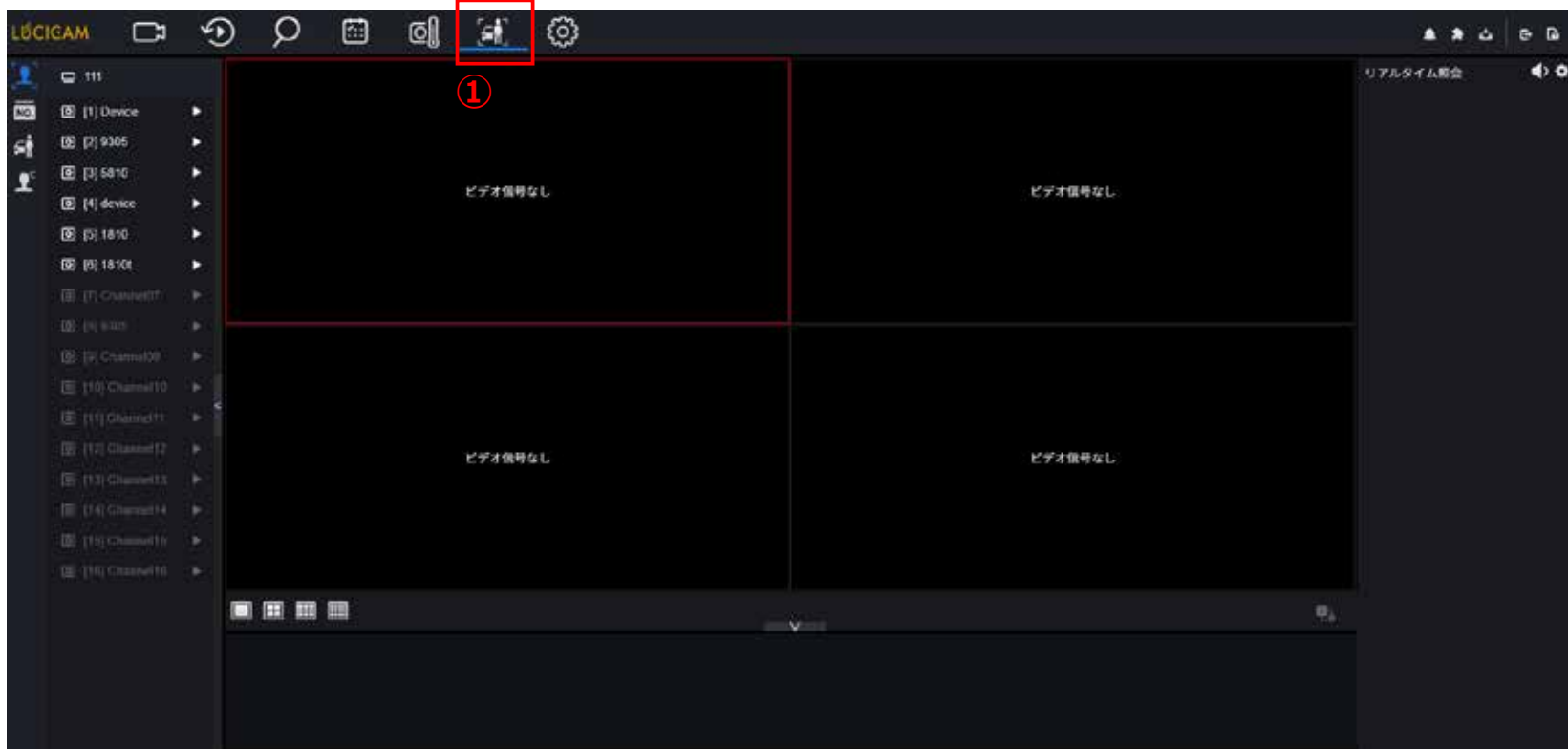


- ⑪ 「スケジュール」をクリックします。
- ⑫ 検出を行うスケジュールを設定します。青いラインになっている時間が有効の時間です。
- ⑬ 「適用」ボタンをクリックして設定を保存します。

[目次に戻る](#)

ライブラリの作成

ライブラリの作成



顔認証に使用する登録写真の保存先を作成します。

① 「人と車のアイコン」をクリックします。

[目次に戻る](#)

ライブラリの作成



- ② 「アーカイブ」 をクリックします。
- ③ 「顔ライブラリ」 の右側の「+」 ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

ライブラリの作成



④任意のライブラリ名を入力します。

⑤「OK」ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

ライブラリの作成



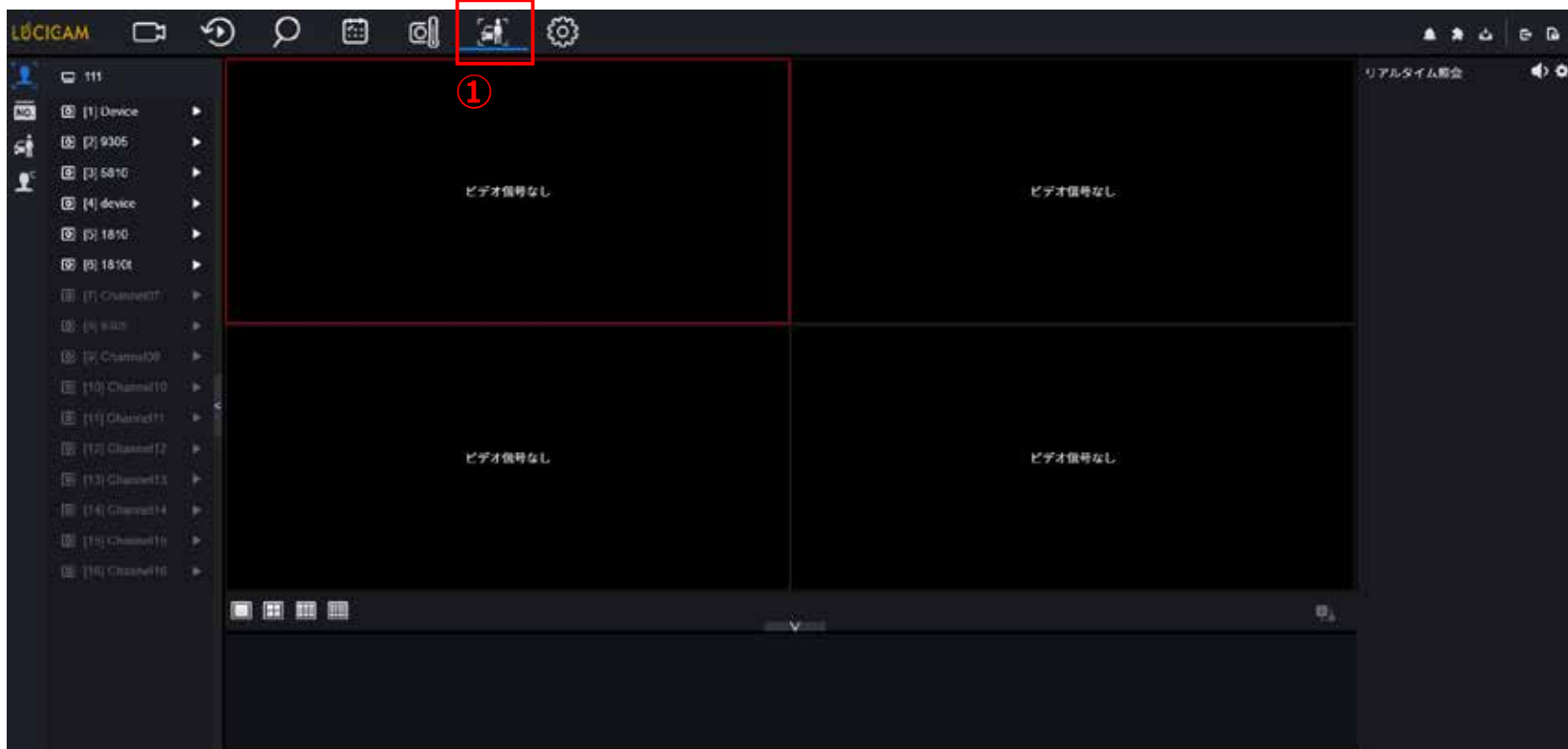
⑥前のページで作成したライブラリが表示されていれば、ライブラリの作成は成功です。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録

- ライブ映像から登録する方法 -

顔写真の登録 - ライブ映像から登録する方法 -



ライブ映像から顔認証で使用する写真を登録します。

①「人と車のアイコン」をクリックします。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - ライブ映像から登録する方法 -



- ② 「リアルタイム照会」を選択します。
- ③ ライブ映像を映すカメラを選択します。
- ④ 人物の顔のスナップショットが撮影されると、画面下に表示されます。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - ライブ映像から登録する方法 -



- ⑤ マウスのカーソルを顔のスナップショット上に移動させると「+」マークが表示されます。
顔画像の「+」マークをクリックします。

顔写真の登録 - ライブ映像から登録する方法 -



⑥ 新規として登録する場合は「アーカイブ」をクリックします。→ [P73](#) へ

⑦ 既に登録済のデータに顔写真を追加する場合は「ライブラリ画像を更新」をクリックします。→ [P74](#) へ

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - ライブ映像から登録する方法 -



新規登録「アーカイブ」の場合

- ⑧ 登録する人物の名前などの情報と追加先のライブラリ有効期限を設定します。
- ⑨ 「OK」 ボタンをクリックしてライブラリに追加します。

顔写真の登録 - ライブ映像から登録する方法 -



追加登録「ライブラリ画像を更新」の場合

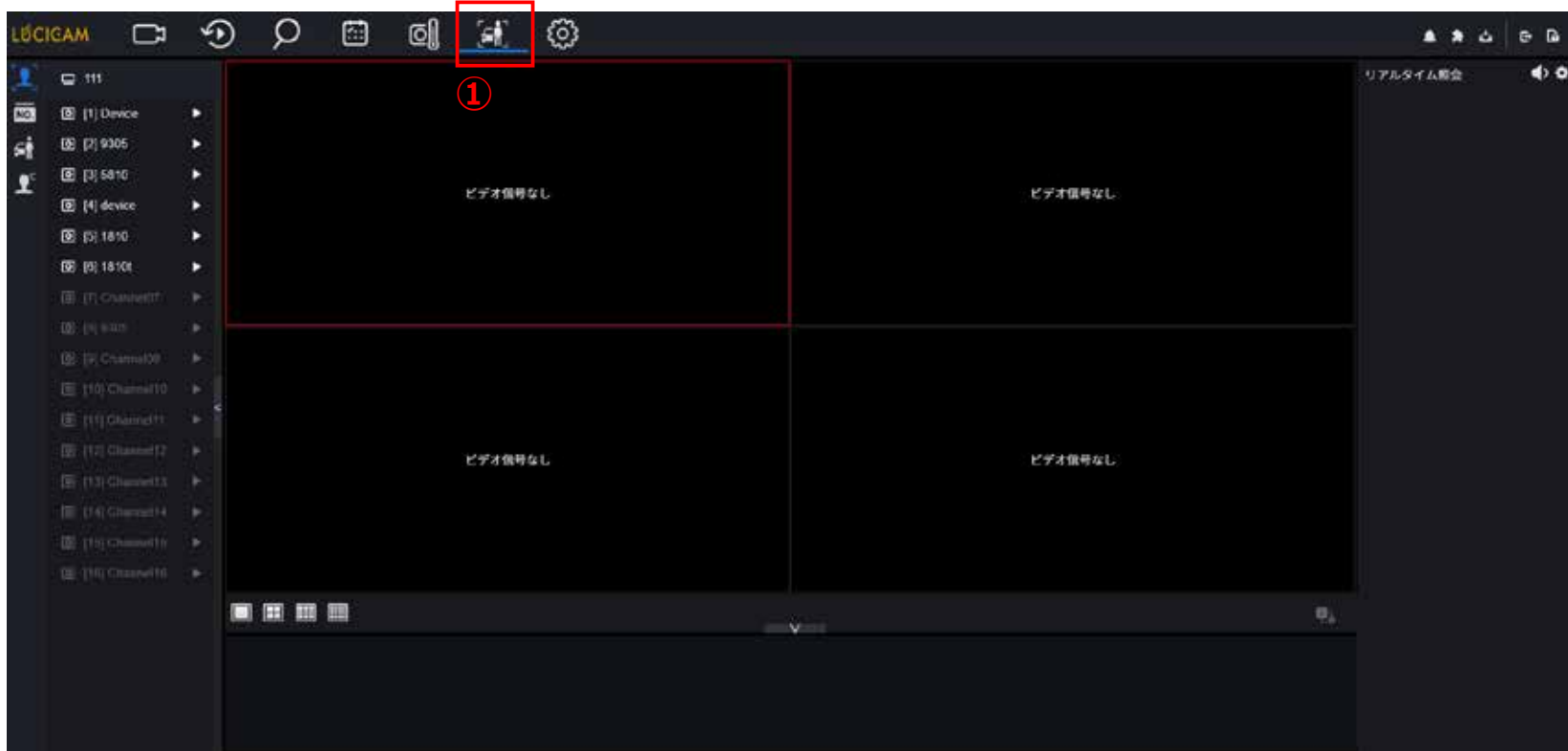
- ⑩ 顔写真を追加するライブラリー名を選択します。
- ⑪ データが照会されていない場合は、追加先の名称を入力し検索します。
- ⑫ 「追加」にチェックを入れます。※既存の顔写真を変更する場合は「置換」にチェックを入れます。
- ⑬ 「OK」ボタンをクリックしてライブラリに追加します。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録

- 検索結果から登録する方法 -

顔写真の登録 - 検索結果から登録する方法 -

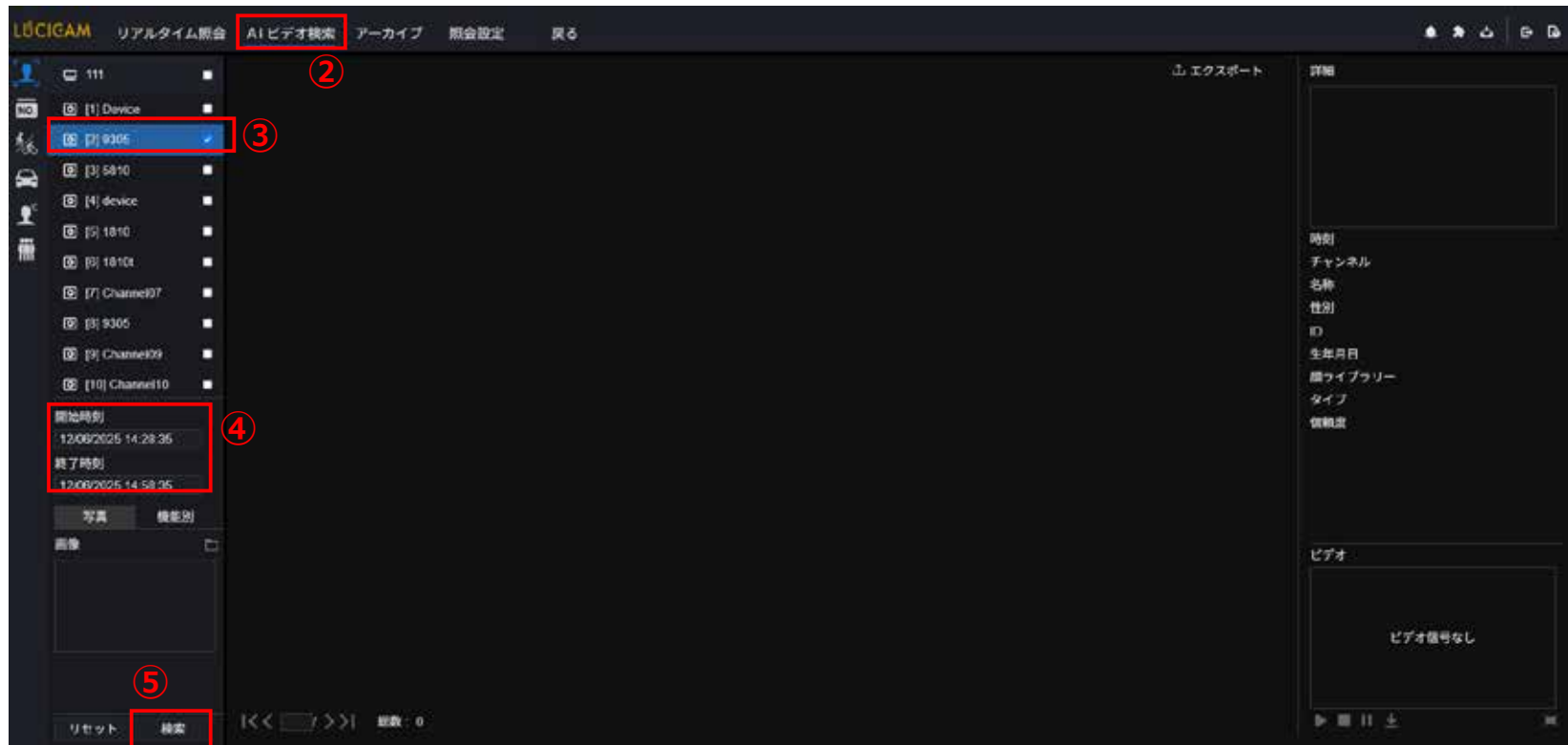


過去に撮影した映像を検索し、顔認証で使用する写真を登録します。

①「人と車のアイコン」をクリックします。

[目次に戻る](#)

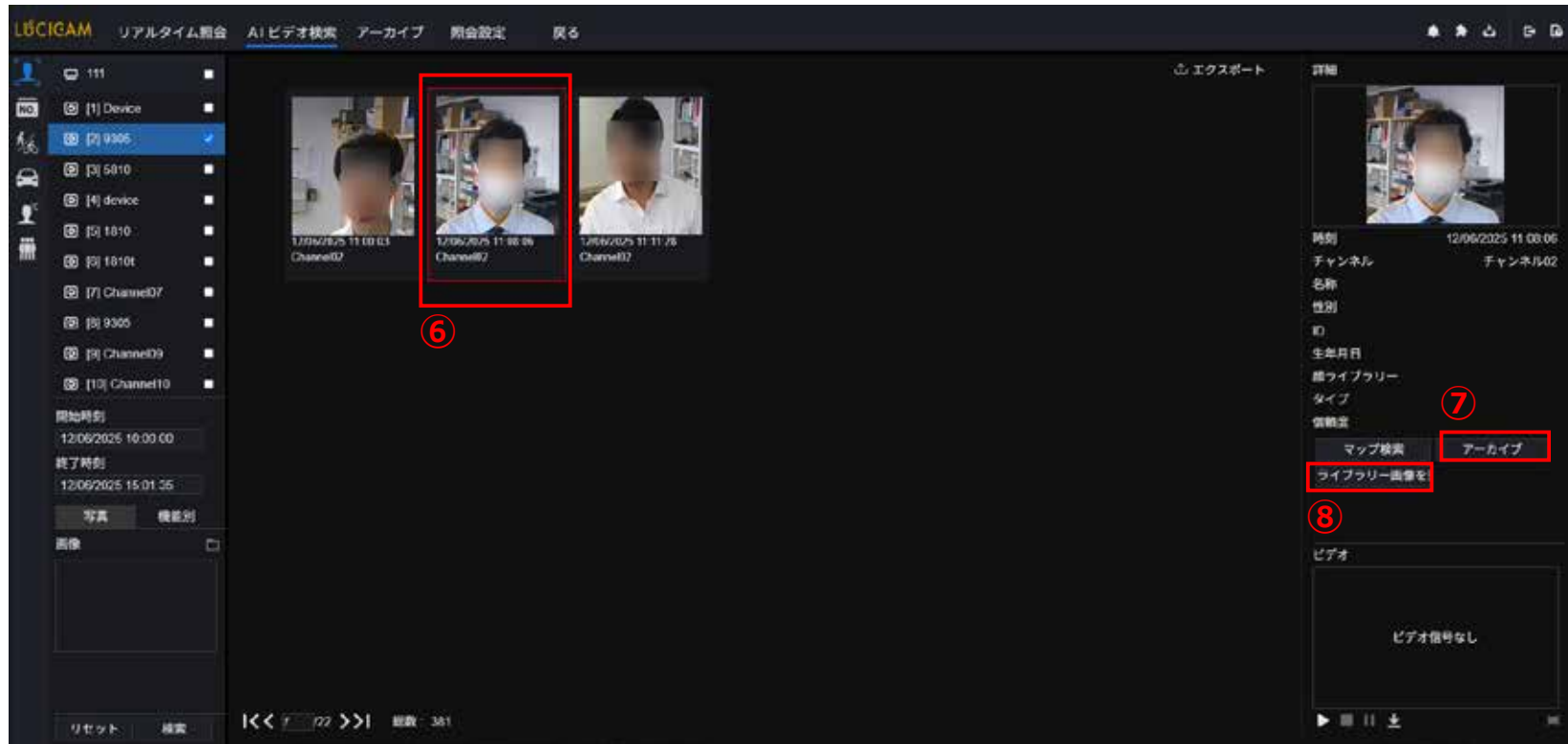
顔写真の登録 - 検索結果から登録する方法 -



- ② 「AI ビデオ検索」をクリックします。
- ③ 検索するカメラのチャンネルを選択します。
- ④ 検索する日時を設定します。
- ⑤ 「検索」ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - 検索結果から登録する方法 -



- ⑥ 登録したいスナップショットをクリックします。
- ⑦ 新規として登録する場合は「アーカイブ」をクリックします。→ [P79](#) へ
- ⑧ 既に登録済のデータに顔写真を追加する場合は「ライブラリ画像を更新」をクリックします。→ [P80](#) へ

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - 検索結果から登録する方法 -



新規登録「アーカイブ」の場合

- ⑨ 登録する人物の名前などの情報と追加先のライブラリ有効期限を設定します。
- ⑩ 「OK」 ボタンをクリックしてライブラリに追加します。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - 検索結果から登録する方法 -



追加登録「ライブラリ画像を更新」の場合

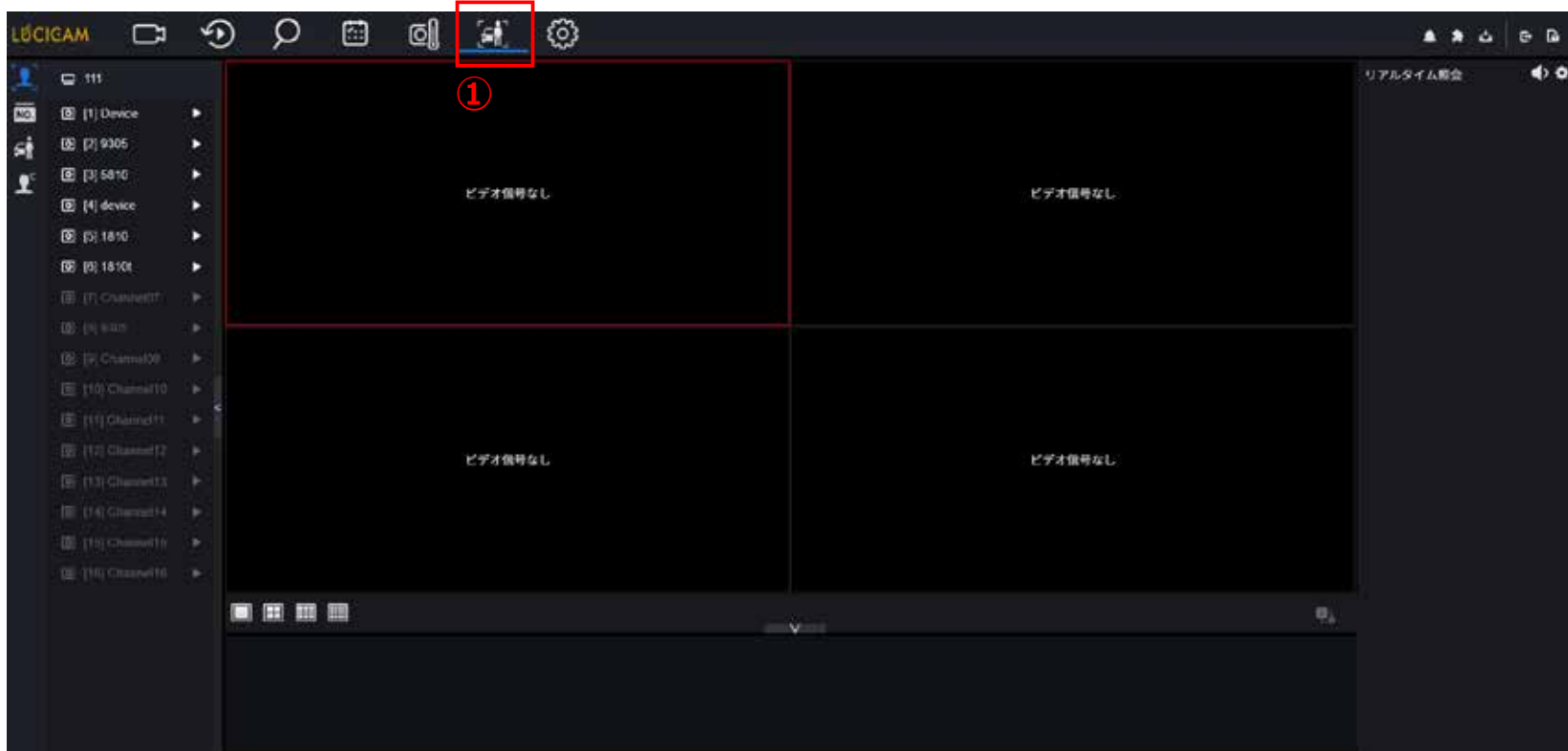
- ⑪ 顔写真を追加するライブラリ名を選択します。
- ⑫ データが照会されていない場合は、追加先の名称を入力し検索します。
- ⑬ 「追加」にチェックを入れます。※既存の顔写真を変更する場合は「置換」にチェックを入れます。
- ⑭ 「OK」ボタンをクリックしてライブラリに追加します。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録

- PC の写真フォルダから登録する方法 -

顔写真の登録 - PC の写真フォルダから登録する方法 -



PC に保存されている画像データから顔認証で使用する写真を登録します。

① 「人と車のアイコン」 をクリックします。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - PC の写真フォルダから登録する方法 -

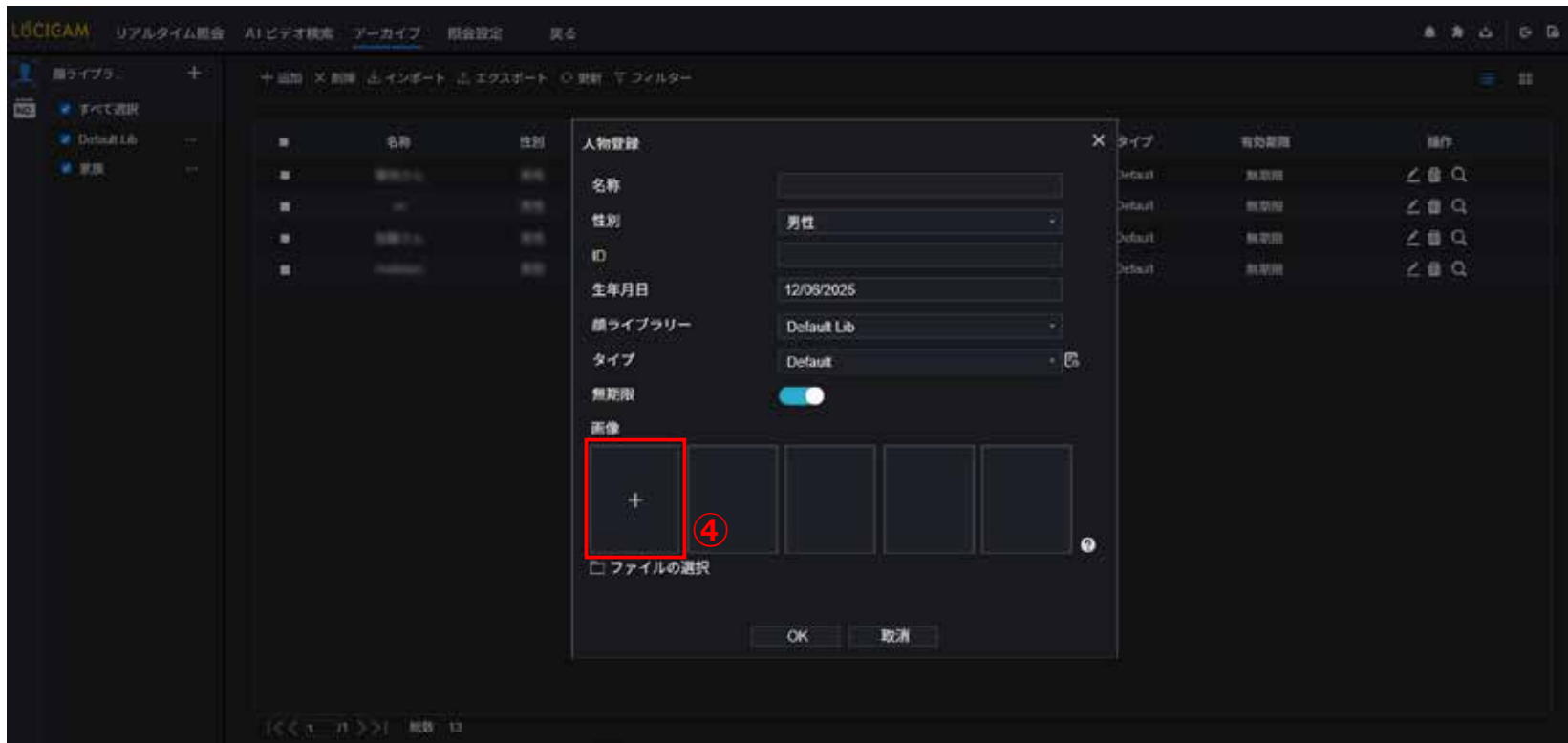


② 「アーカイブ」 をクリックします。

③ 「+ 追加」 をクリックします。

[目次に戻る](#)

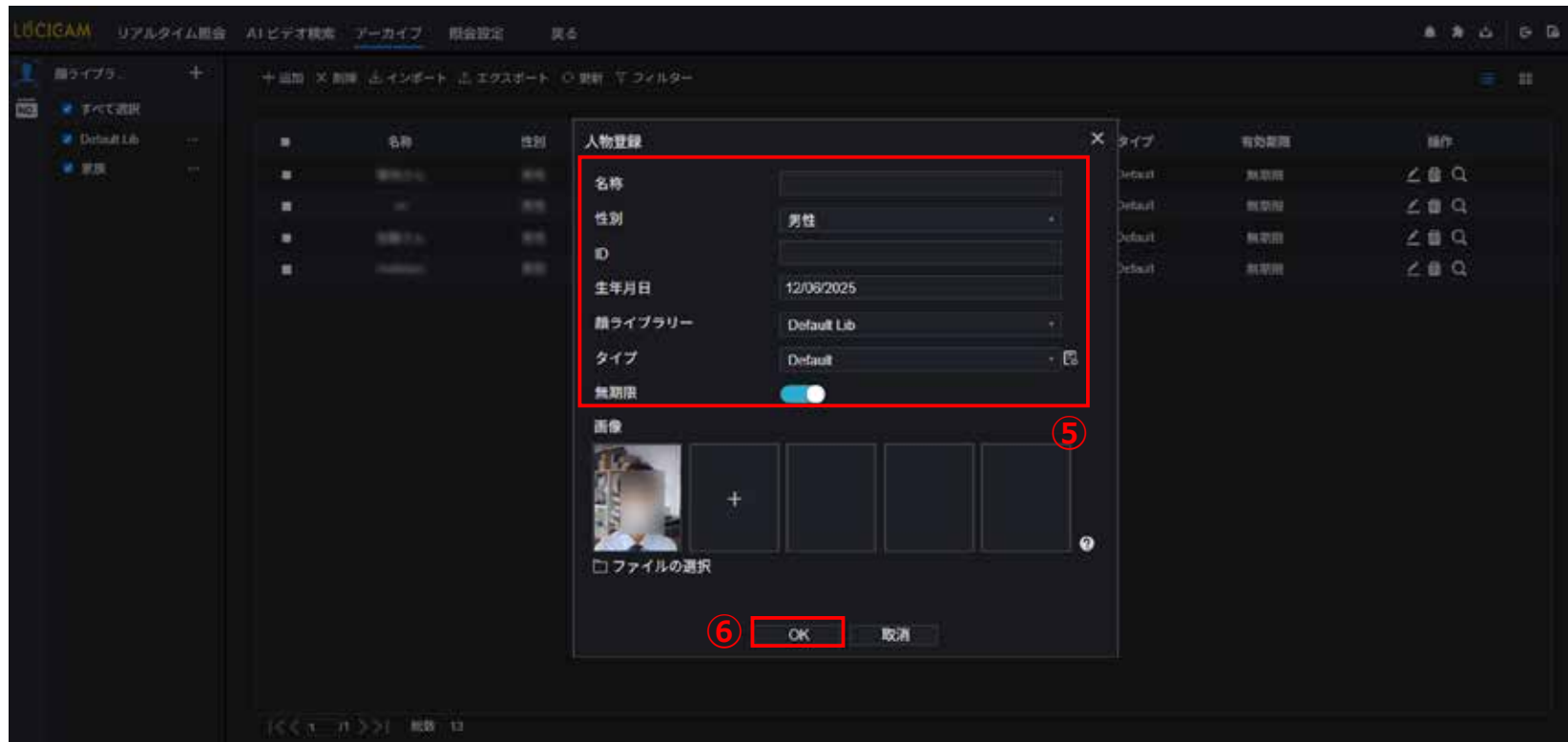
顔写真の登録 - PC の写真フォルダから登録する方法 -



④ 「+」をクリックして PC の画像を NVR のライブラリに登録します。

[目次に戻る](#)

顔写真の登録 - PC の写真フォルダから登録する方法 -

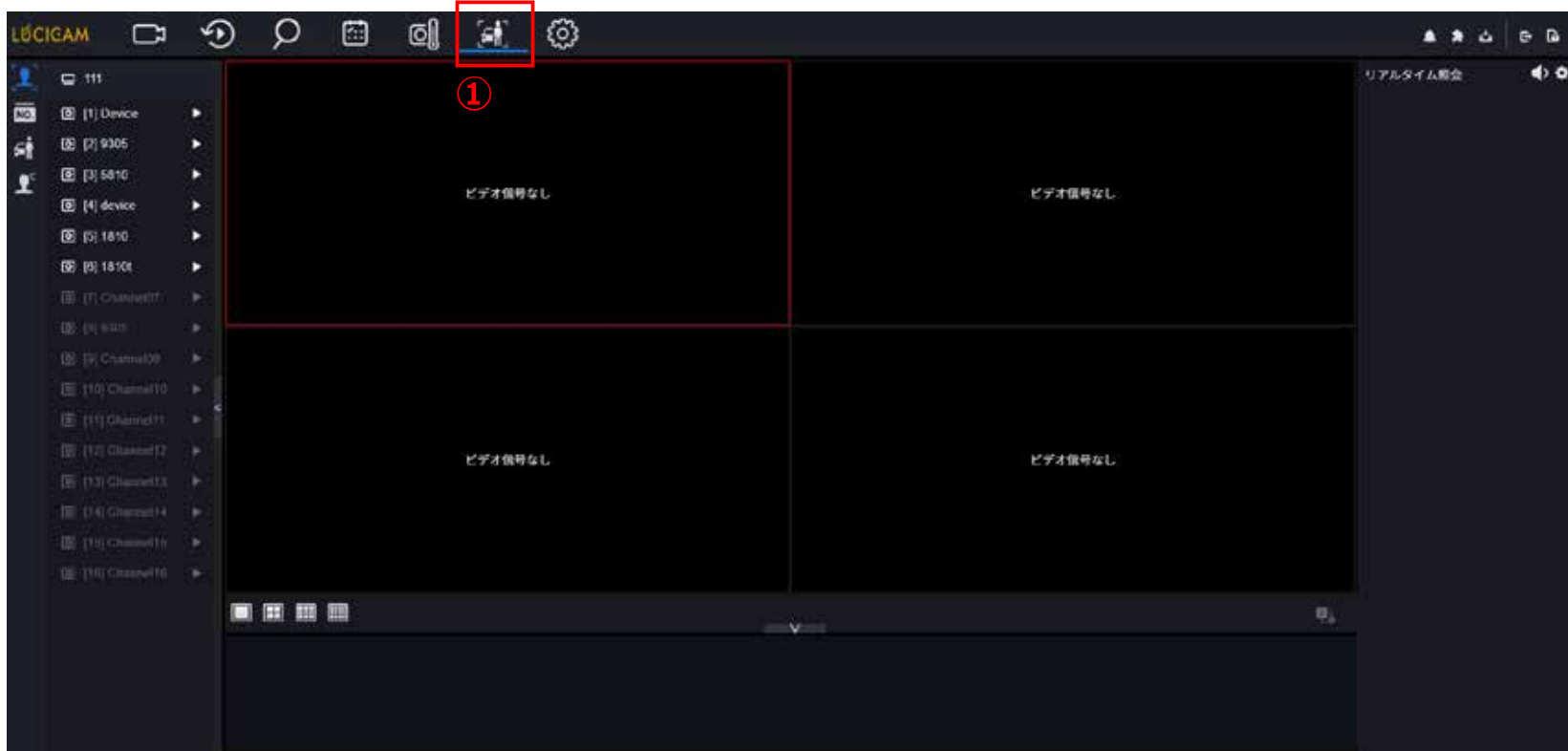


⑤ 登録する人物の名前などの情報と追加先のライブラリ有効期限を設定します。

⑥ 「OK」 ボタンをクリックしてライブラリに追加します。

顔認証ライブラリのアラーム設定

顔認証ライブラリのアラーム設定

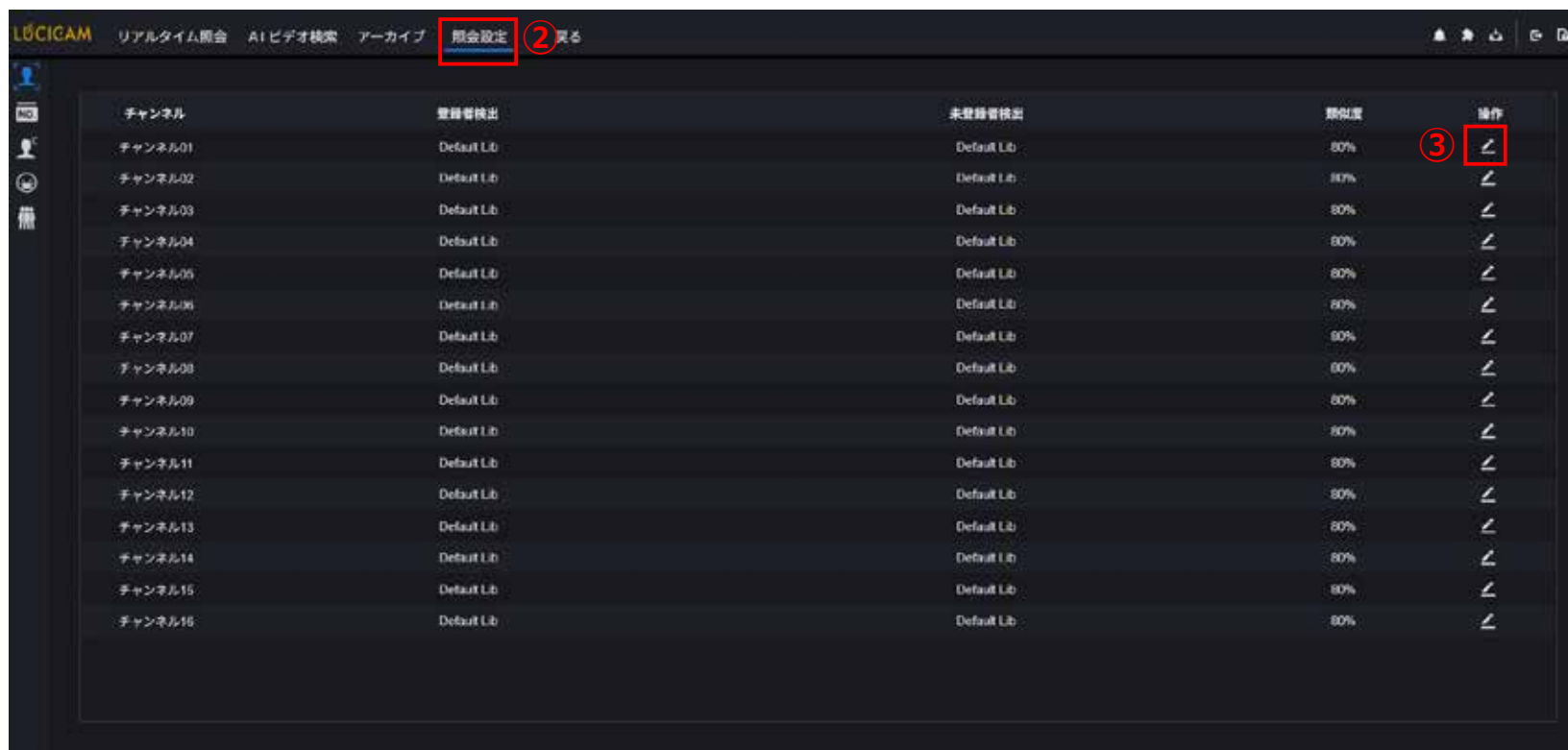


「ホワイトリスト機能」（ライブラリに家族の顔を登録し、登録した人物以外にアラーム発報）や「ブラックリスト機能」（ライブラリに警戒人物の顔を登録し、登録した人物にアラーム発報）の設定を行います。

① 「人と車のアイコン」をクリックします。

[目次に戻る](#)

顔認証ライブラリのアラーム設定



② 「照会設定」 タブをクリックします。

③ アラーム設定を有効にするカメラの「ペンのアイコン」をクリックします。

[目次に戻る](#)

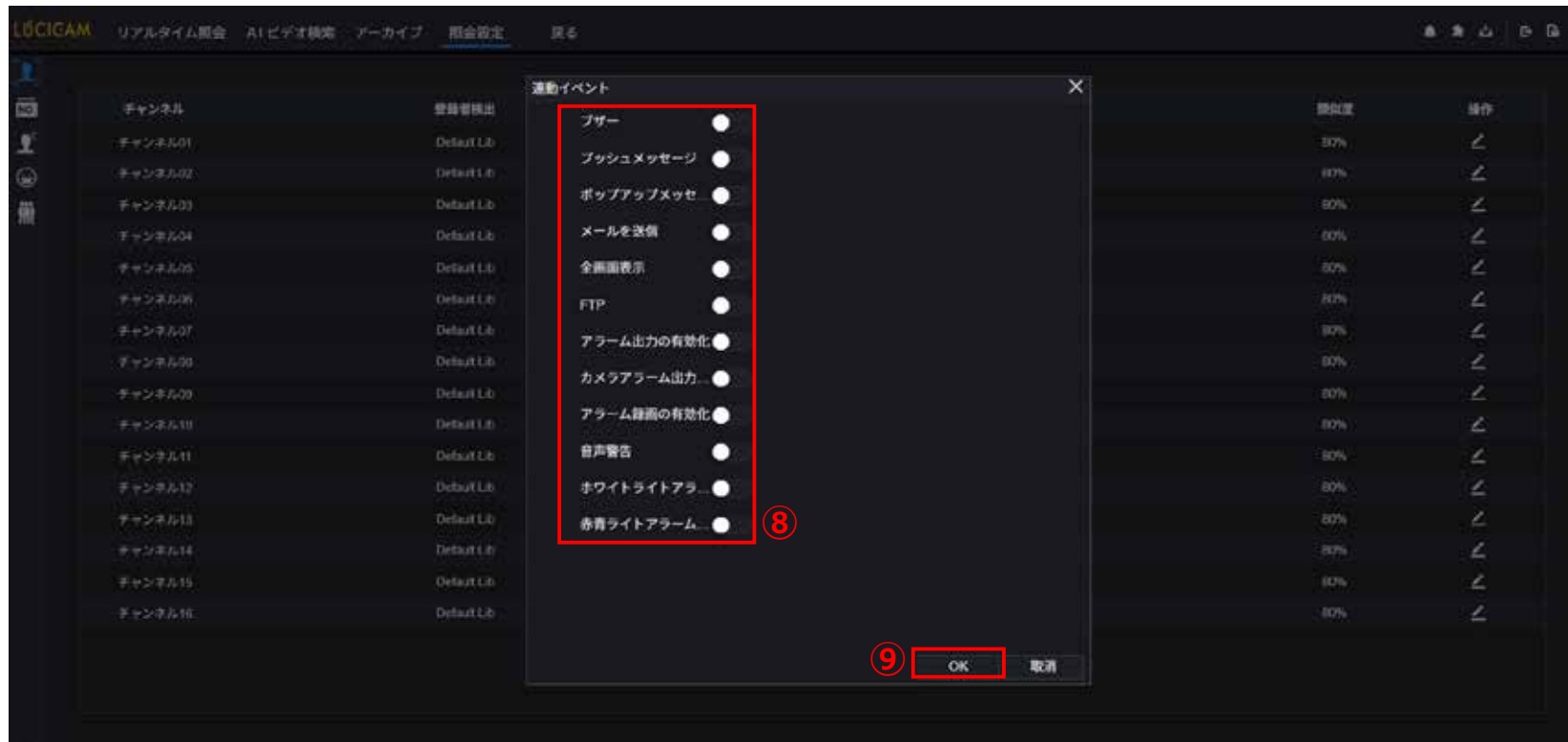
顔認証ライブラリのアラーム設定



- ④「照会機能の有効化」のスイッチをオンにします。
- ⑤「登録者」(ライブラリに登録した人物)をクリックします。
- ⑥「アラームの有効化」スイッチをオンにします。
- ⑦「連動イベント」の「設定」ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

顔認証ライブラリのアラーム設定



※連動イベントで表示される項目は機種によって異なります。

⑧ 顔ライブラリに登録した人物を検出した際のレコーダーの動作を設定します。

⑨ 「OK」 ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

顔認証ライブラリのアラーム設定

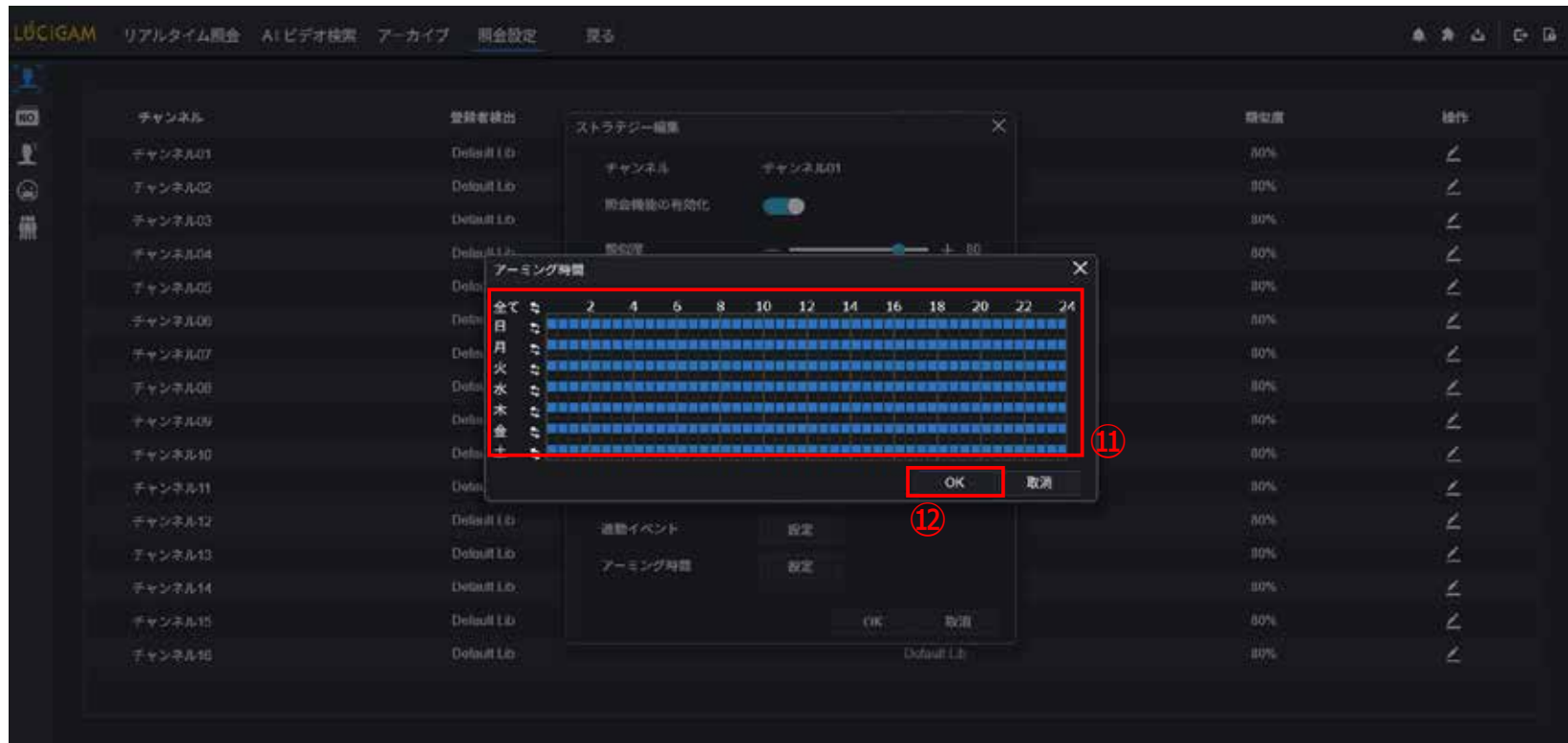


アラーム発報を行うスケジュールを設定します。

⑩ アーミング時間の「設定」ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

顔認証ライブラリのアラーム設定



⑪ 青く塗られているマスがアラーム発報が有効になっている時間です。

⑫ 「OK」 ボタンをクリックします。

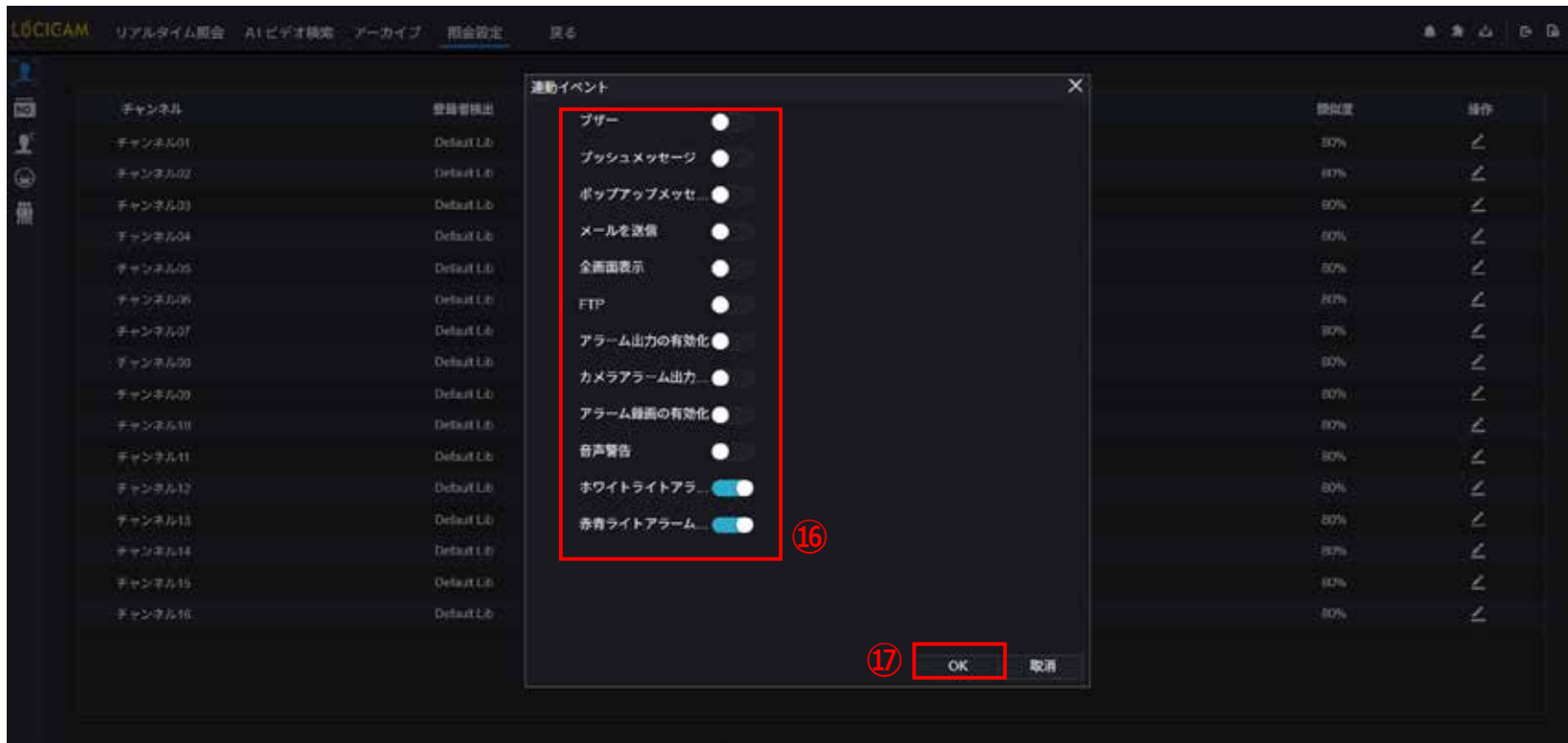
[目次に戻る](#)

顔認証ライブラリのアラーム設定



- ⑬ 「不審者検知」(ライブラリに登録されていない人物)を選択します。
- ⑭ 「アラームの有効化」スイッチを ON にします。
- ⑮ 「連動イベント」の「設定」ボタンをクリックします。

顔認証ライブラリのアラーム設定



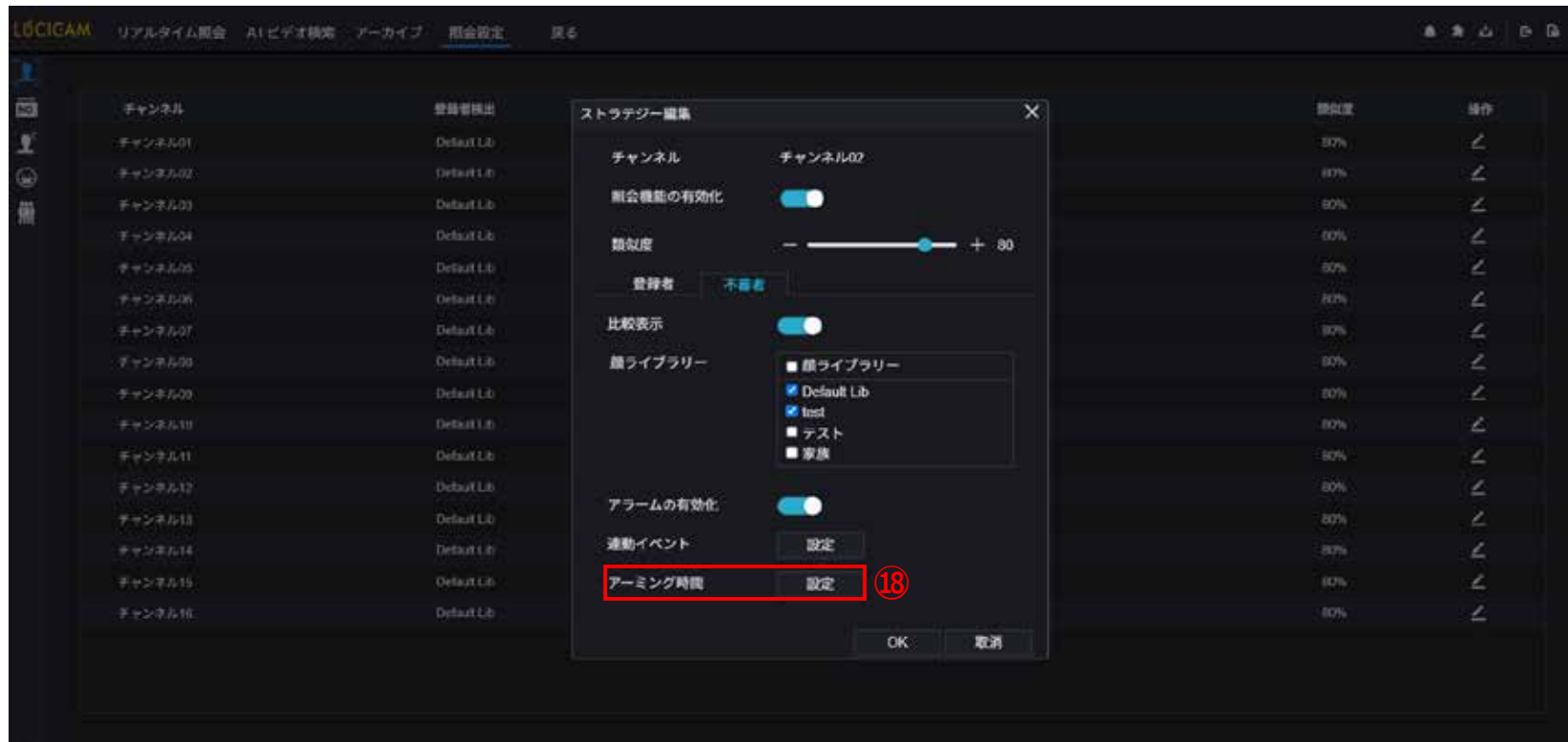
※イベントアクションで表示される項目は機種によって異なります。

①⑥ 顔ライブラリに登録されていない人物を検出した際のレコーダーの動作を設定します。

①⑦ 「OK」 ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

顔認証ライブラリのアラーム設定

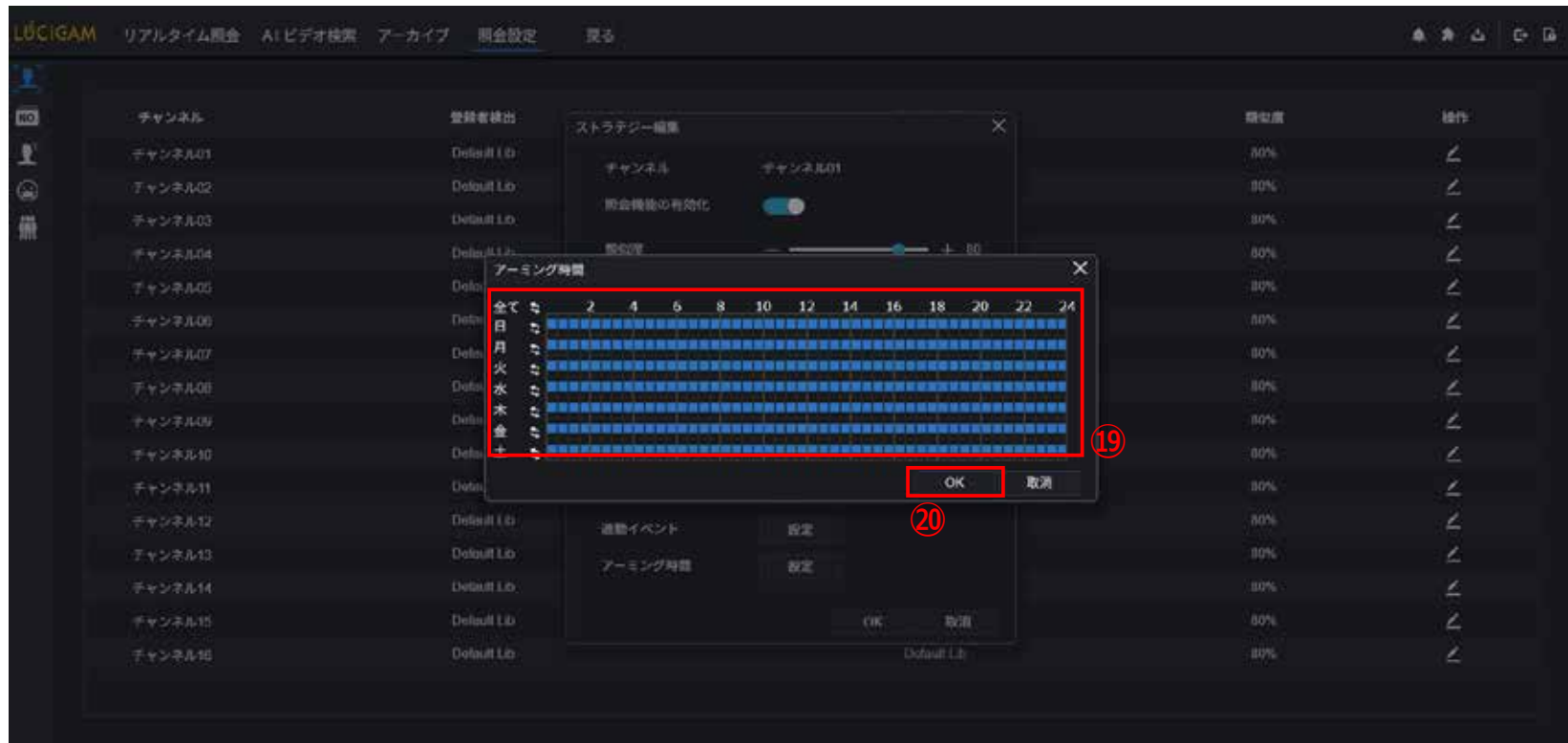


アラーム発報を行うスケジュールを設定します。

⑱ アーミング時間の「設定」ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

顔認証ライブラリのアラーム設定

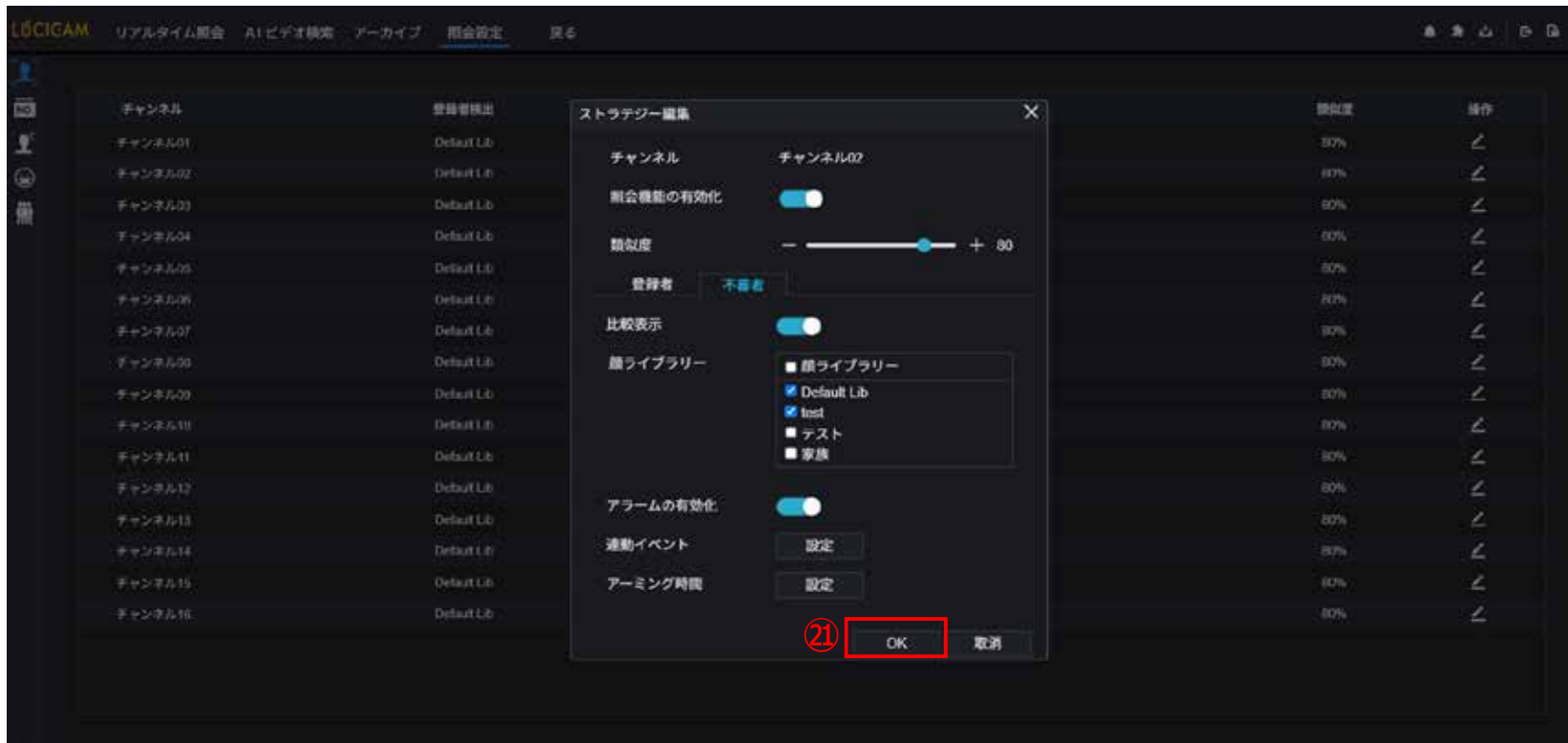


①⑨ 青く塗られているマスがアラーム発報が有効になっている時間です。

②⑩ 「OK」 ボタンをクリックします。

[目次に戻る](#)

顔認証ライブラリのアラーム設定



②1 全ての設定が終了したら「OK」ボタンをクリックします。

以上で、ブラウザ経由での顔認証ライブラリを使ったアラーム設定は完了です。

[目次に戻る](#)

サポート受付窓口

TEL 03-6300-9892(受付時間：平日 9:00 ～ 12:00, 13:00 ～ 17:00)

E-mail support@ai-security.jp (24 時間受付)